

獣姫

vol

9

夫以外と結ぶ最上級快楽

人妻シェアSEX!!

貸し出し人妻はセックス先生
レス妻 智帆

全3作
収録

フェチ
コレ!
シリーズ

RIP-Comic

フル
カラー

RIP-Comic



分冊版

貸し出された人妻

～夫以外の男でイキ狂う～

1

…なあ
話を聞かせて
くれよ

もう我慢
できないんだ

んふっ…
ずっと我慢
してたん
だね…♪

浮気してきた
私がそんなに
好きなんだ

あっ
あっ
あっ
あっ
あっ

アッ
アッ
アッ
アッ
アッ

俺の妻、菜月なつきは
俺以外の男と交際した
経験を持たない

んふっ♡

ふふ♡

性格が
良くて美人で
旦那一筋

…ただ
その経験の無さが
…俺には少々
物足りなかった

菜月が出張で
不在だったその日

久しぶりの
エロサイト
めぐりで知った

とある
夫婦のプレイ

—妻を他の男に
貸し出して
セックスさせる
というプレイ

他の男に抱かれる
女性の姿で、俺は
オ●ニーしまくった

最愛の
妻である菜月を
重ね合わせて—

晩御飯で
お酒飲んで…
ふらふらに
なったから

すが
須賀さんに
抱かれてそのまま…

お持ち帰り

俺は、菜月が他の男と
イチャイチャ
しているのが
好きみたいなんだ

寝取られ性癖：
って言うらしい



大切な人
だからこそ
興奮するんだ

…もし
いやじゃなかったら
考えてくれないかな



う、浮気だよ？
浮気して来いって
言ってるんだよ？

…とも
智くん
私の事本当に…
好きだよ？

当たり前だろ
世界で一番
大切な存在だよ



……

…じゃあ
考えてみても
いいよ

私が本当に
信頼できる
人となら——

あはっ…智くん
もうイキそうに
なった？

ズンッ

ズンッ

いいんだよ？
イキたくなったら
いつでもイって
いいからね？

ただ……
須賀さんは
こんなに早く

イったり
しなかった
けどね？



貸し出し相手
として菜月が
希望した相手は

須賀さん
という菜月の
上司だった

須賀さん
とも…

したのか
キスは…

ちゅっ



気持ち
よかった…

ふはっ…

あんなに激しく
求められたのって
初めてかも

私もすごく
興奮して…

まだ
してないよ
でも…

いろんな
ところ
触られた…

ふはっ

…そうそう 今の
智くんみたいにな
ってたの

で…
いったのか
結局…

…須賀さんね
すごく
大きかったの

あとちよつと
されたら
いっちゃう

すぐ奥に
届いちゃって…

それで
あつという間に
いかされちゃった

ちゅぽっ

ズブッ
ズブッ

ちゅぽっ



ゆっくり
動いてって
お願いしたの

あまりにも
大きかったから



ちゅぽ

ちゅぽ

智くんのは
カタチも
全然違ったから…

うん…他の
男の人としたの
初めてだったし



ちゅぽ
ちゅぽ

ドク

でもね…
ゆっくりでも
全然我慢
できなくて…



ふはっ

そんなに…
大きかった
のか？

…だから、まずは
須賀さんのお×××が
馴染むようになって…

ゆっくり
時間をかけて
えっちしたの

ぐはっ

アッ

いっぱいしたよ
後ろからすごく
沢山突かれた

奥まで何度も
突かれて
イカされて…

アッ

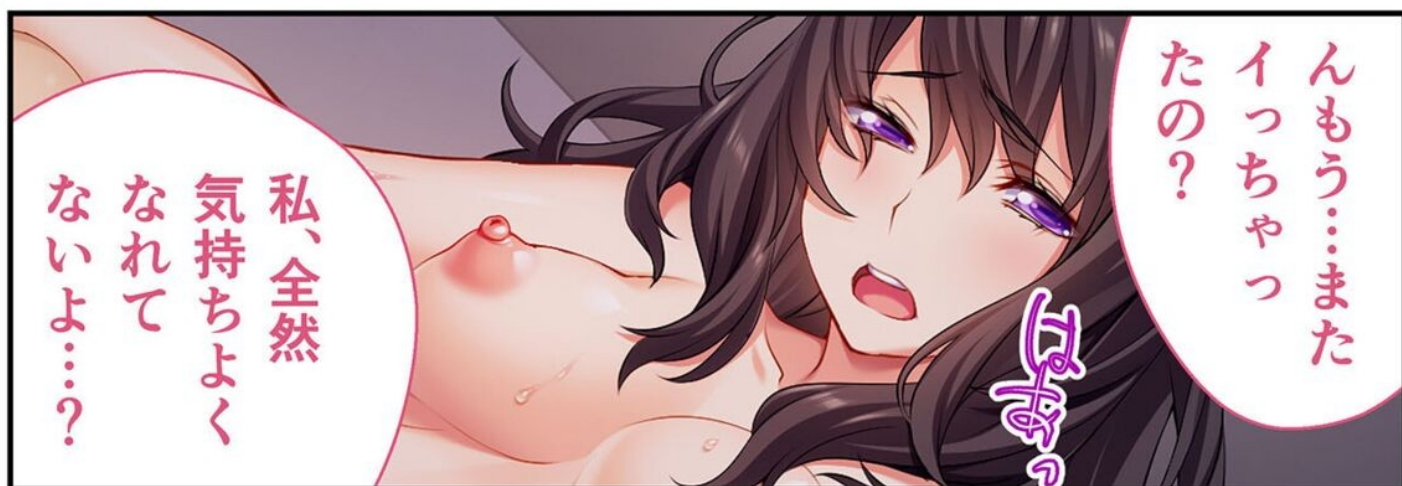
子●を
突かれるのが
弱いんだねって
言われたんだ…

ぐはっ



それから
もう…

ずっと気持ち
いいって
言ってた
気がする



んもう…また
イっちゃつ
たの？

私、全然
気持ちよく
なれて
ないよ…？



…本当に興奮
しているんだね
私が浮気
してきたこと



…その後はね
正常位で
エッチしたの



っ…でも
興奮しすぎてっ…
やばい

いったばかり
なのにまだ元気
だね



私がイキそうに
なると須賀さん
意地悪に笑うの

そうになると私は
もう我慢
できなくなつて…

…深い
キスをして
いかされたの

ズン

ズン

ビク
ビク



須賀さんが
イク時も…
キスしながら
だった

それで…
終わったのか

ズキ
ズキ



1回目はね
それで私…

すっごく
感じちゃって…
動けなく
なっちゃったんだ



シャワーを
浴びようと
思ったの

でも
自分で
立てなくて…

須賀さんが
洗って
あげるって

綺麗にするって
いいながら

触るのは
えっちなところ
ばかり…

須賀さん、ココ
ずっと
舐めてたんだよ？

何度も、私
イキそうに
なった

でも須賀さん…
絶対に私を
イかせようと
しなかった

ア
グッ
ア
グッ

ぐわん
ぐわん♡

ぐわん
ぐわん♡

何度も
イキたいって
思うのに…
いけない…

…で
…須賀さんに
言われたの

続き
ベッドでする？
って…

…そのまま
浴室を出て

すぐに
須賀さんを
受け入れたの

ズッ
グッ
グッ
グッ

私：須賀さんに
抱き着いて…
何度も言った

気持ちいいです
すごくいいです
って…

どれくらい
よかったんだ

…今までの
セックスの
中で…

はあ、
…いちばん
だと思うよ？

智くんは私が
すごく
気持ちよく
なっているのが

嬉しいん
だって
言ってたから…



…だからそのまま
しちゃった感じ

あはっ…また
イっちゃった？



…ご、ごめん
興奮しすぎて
本気でやばい

私もすごく
よかった

あんなに気持ち
いいえっちが
あるなら…

私、また
浮気して
みたいな

来週の月曜日…
また出張に
行くことに
なったの

…ねえ智くん
またセックス
してきてもいい…？

気持ちいい
こと、もっと
したいなあ…



あ、ああ…いいよ…
菜月が嫌じゃ
なければだけど

ふはふは♡

…ふふっ…
じゃーあ
そうするね…

智くんが悦ぶように
えっちなこと
たくさんしてくるから

ていっ

RIP-Comic

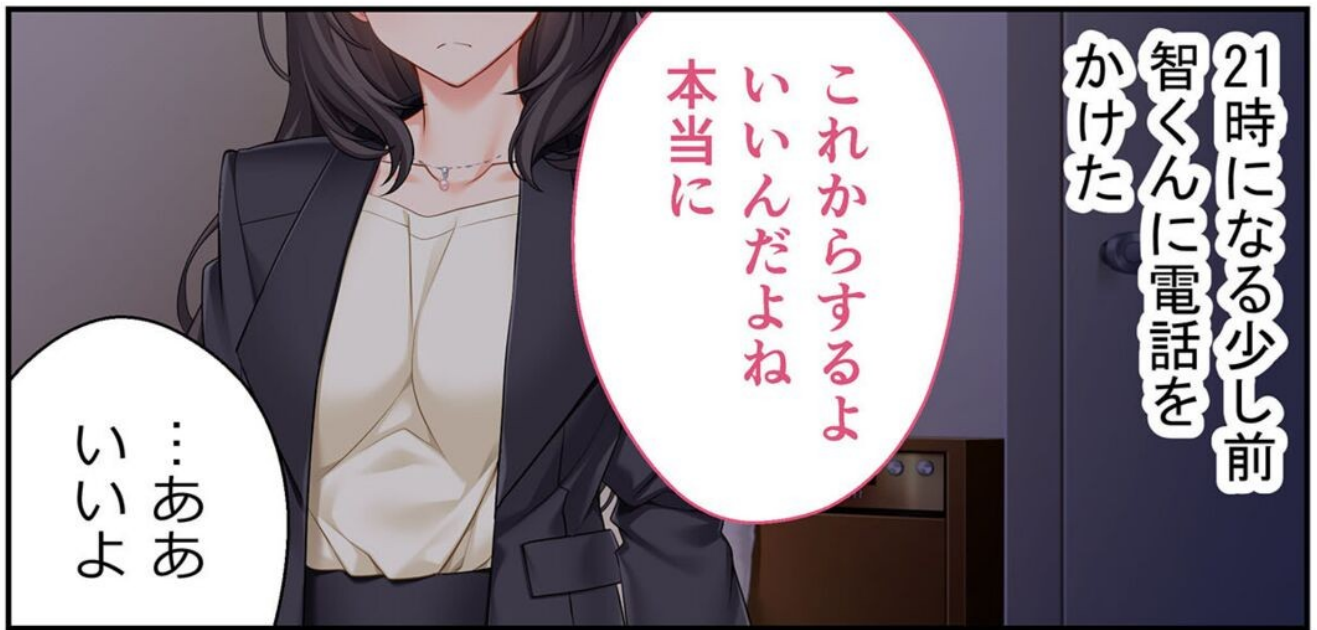
©アトリエさくら

分
冊
版

貸し出された人妻

～夫以外の男でイキ狂う～

2



これからするよ
いいんだよね
本当に

…ああ
いいよ



ちゅぽ♡

ちゅぽ♡



んはっ…
私より上手な人
一杯いたんじゃないですか？

ぢゅる

ぢゅるは♡

ぢゅる

知ってる子に
やってもらうのが
いいんだよ
こういうのは

須賀さん、やっぱり大きい
口でするの、結構大変

…やば そろそろ
イキそうに
なってきた

ぢゅる

じゃあ
このまま口で

えっ
ちよつと！
マジ!?

ぢゅる



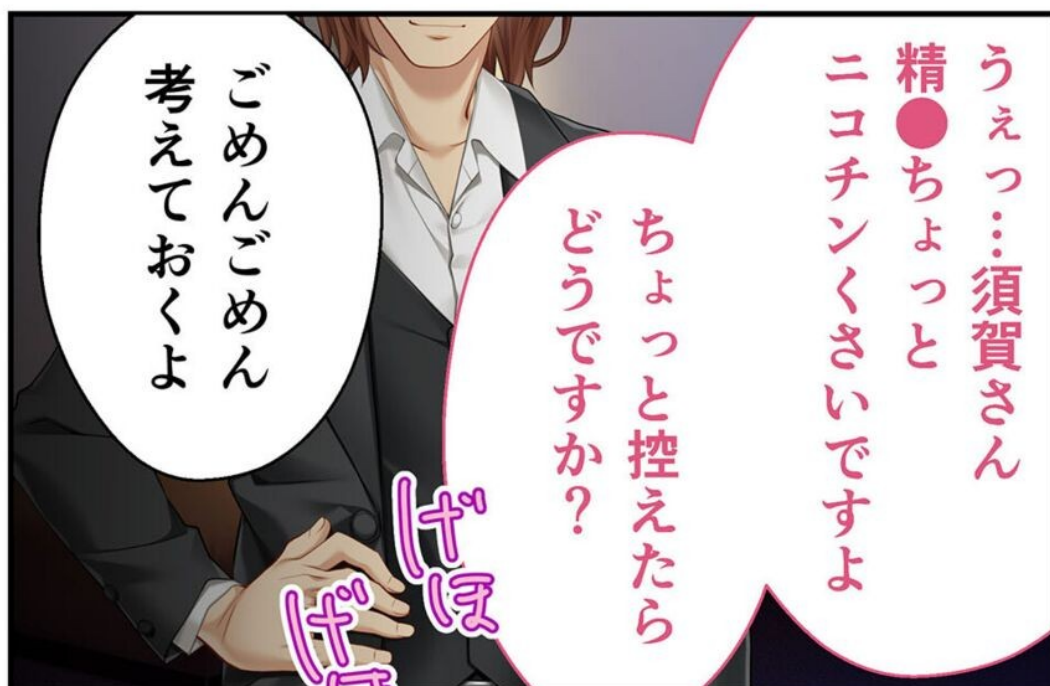
あ、やべっ…
まじほんと
余裕ないから
それっ…

あ、出るっ…！



んんっっ—
—ッッ

ぶるっ
ぶるっ



ごめんごめん
考えておくよ

うえっ…須賀さん
精●ちよっと
ニコチンくさいですよ
ちよっと控えたら
どうですか？

げほ
げほ



あああああ…！
須賀さんっ

ぶっ
ぶるっ



お、つきっ…
すぎですっ…

須賀さん
じゃないでしょ

ちゅぽ

ちゅぽ

ガッ

はあっ
ひろと
宏斗さん

ブッ

ま、前より
絶対
大きいっ…

奥まで
ちゃんと
届いてる？

あつ♡
し、知りません
そんなのっ…
あああっ…

ブッ

ちゅぽ

す、すごい
深いところまで
来てるっ…

ガッ
だっ
だめっ！

ガッ
イっちゃうっ
いやあっ…！

ガッ

入れたばかり
なのに……私はすぐ
須賀さんに
イカされてしまった

やっぱり
感じやすいね

お酒飲んで
なくても
すぐくビンカン

気持ち
いいんだろ？
旦那の
エッチより

ズン
ズン

ズン
ズン

気持ちよかった
正直に言って……

いいや……
言わないで……
あ、あつ……

智くんのセックスより
全然気持ちよかった



きもちいいっ…!

だめっ…
こんなのっ
またっ、あんっ!



なんだよ
もうイクの?

奥が弱いんだな
なっちゃんは

そこっ…
されたら

気持ちよくなるに
決まってる
じゃないですかっ!

ああ、これからまた
滅茶苦茶に犯●れる…

そう思ったのに
急に須賀さんの動きが
ゆっくりになった

はあっ…
うそ…
どうして…

ギョッ

ぐっ

気持ちよくなる
ために決まってる
でしょ？

だめ…そんなっ…
うごいてっ…
宏斗さんっ…

んっ

ぐっ

ぐっ

イキたいの？



う、うんっ…
ち、ちよつとだけ
イ、イキっ…
たいっ…

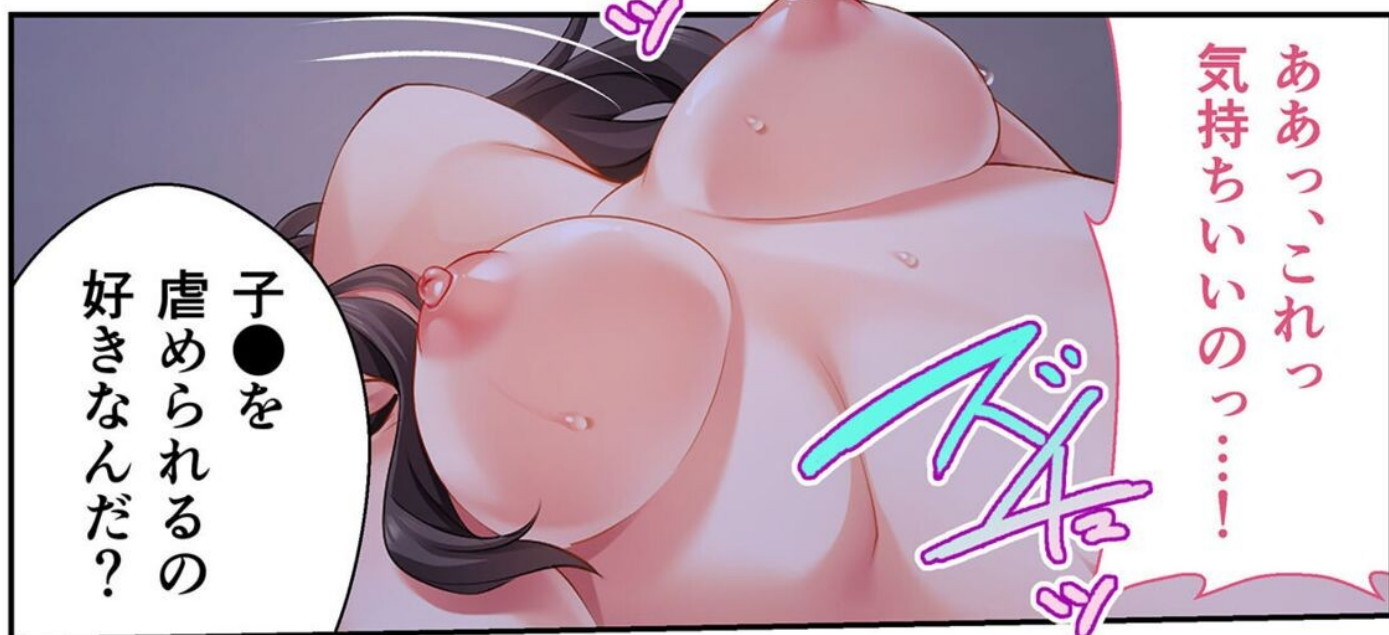
イキそう
なんですっ…
お願いっ…



ちよつと
だけって
面白いね

じゃ本当に
ちよつとだけね？

いくつ、いく…
いくう…ツツ…！



会社の男連中が
知ったら
驚くだろうなあ

やだっ、そんな事
言いふらさない
でっ…！

はは
ごめんごめん

これは俺と
なっちゃんだけの
秘密だね

アアッ…
イクウッ！
き、気持ちいいの
とまんないっ…
あっ…ああっ…

…中で
出すよ

うそ、うそっ…！
だめ、そんな
壊れちゃうっ…

だ…めえっ…
ええっ—！

クッ
ッ

クッ
ッ

さ
う
さ
う

なっちゃん
また聞いても
いい？

んっ…
な、なんですかつ…？
はあぁっ…

旦那さんと俺
どっちの
セックスが好き？



そんないじわる
言わないで
ください…っ！

前に、ちゃんと
答えたじゃ
ないですかっ…

ぐんぐん



じゃ
どっちがいいか
ちゃんと答えて？

宏斗さんですっ…
これで
満足ですかあっ…!!?



答えて
くれないなら
抜いちゃうよ

だ、だめっ…
抜かないで
くださいっ…

ヌグッ
ヌグッ



もっと
えっちく

あっ…
宏斗さんの
方がっ

気持ちいい
ですっ…



宏斗さんの
えっちの方が
気持ちいいです！

どっちのエッチが
好きなんだっけ？

あっ…中…っ！
すごい
いっぱい…！

だから宏斗さん
ですってっ…！

気持ちいいか
じゃなくて…

『どっちのセックスが
好きか?』って
ことだよ
ねえ、どうなの?

そんなの
知らないっ!

あっ
くるうっ
だめっ…!!



イキそ?

えっちが大好き
なんだな
なっちゃんは





はあっ、はあっ
悪いですかっ
好きですよっ…

でもそういう
意地悪な事を
言う人は…

嫌いです…
んんっ…



じゃあ、好きに
なってもらえる
ように頑張るよ

だ、だめっ…
いったばかり
なのにつ…!



やば…なっちゃん
感じてくると
締め付けすごいね

…そろそろ
俺も限界
近いわっ…

ほんと
ですかっ...?
宏斗さん
きてっ...

はっ

オッケー
一緒にイこう

ビクッ
ッ

ビクッ
ッ

い、くっ...
宏斗さんっ...

わ、私もっ...
あああああっ...!

♡
ビクッ

♡
ビクッ

RIP-Comic

©アトリエさくら

分
冊
版

貸し出された人妻

～夫以外の男でイキ狂う～

3

あのね：
また出張が
決まったんだ

海外出店する
ことになって
ちょっと忙しく
なってきたの

フランスに
出店するんだ

なるほどな：
実は知ってたんだ
出張の事

須賀さんから
聞いていたよ

：あのさ
お願いが
あるんだけど

——俺は全力で
土下座した



頼む…！

セックスしている
ところをどうしても
見たいんだ…！

数日後――

俺の手には
出張から帰った菜月から
手渡されたメモリー――

俺はさっそくメモリーを
モニターに差し込んだ

はあっ
はあっ
…

いっへん

感じてる
町田くんの
顔、丸見えだよ

あ、ああっ…
だ、だめっ…
見ないでっ…

ちゅっ
ちゅっ

あんな顔…
見た事ない…

声、我慢
してるんだ？

うっ…べ、別に
そういうわけ
じゃっ…

そうだよね
撮影している
もんね

普段の
町田君の姿は
さすがに
見せられないか

こんな顔して
セックスして
いたのか、菜月…

んっ…！
そんなこと
言わないで
くださいっ…！

ほら、旦那さん
お願いされてるん
だろう？
撮ってくれって

もつと顔
見せて
あげたら？

夫以外の男と
セックスを
楽しむ表情を

やだっ
あっ……！

いつもは喜んで
腰をふって
いるのに？

いいやつ
変な事
言わないでっ
くださいっ！

そ、そうなのか
菜月……

俺がいらないのを
いいことに
積極的にセックスを
楽しんでいたのか？

だめえっ…いくっ…
ごめんっ…智くんっ…
ーっ…!!



感じすぎだろ…
菜月っ…

だ、だってっ…
須賀さんがっ
激しくするからっ…!

またイクの？

ご、ごめんっ…
智くんっ…
見ないでっ…

じゃ、イかせ
ちやうよ？

あっ、だめええっ
須賀さん、それだめ
だめなのっ！

あああ
あああ



きてえっ…!!
あああっ…!!

一瞬…名前で
呼んだ…よな?

普段は、名前で
呼び合っている…?

ごめんね…
ちよつと…

は
気持ちよく
なりすぎた
みたい…

菜月はふらふらとした
足取りで浴室へと
消えていった

旦那さん
どうでしたか?
奥さん、いつも
あんな感じです

普段の奥さんと
やっぱり様子
違いますか?



どうすれば
いいと思う？

だめ、やつ…
指入れないでっ…

ある意味ではセックスよりも
衝撃的な映像…音声だった

じゃあっ…
あ、あと一回
だけですよっ…？

奥さんのスイッチ
ばっちり
入りましたので
もう一回やりますね

ごめんね…智くん
須賀さん、まだ
収まらないみたいで…

これで終わりに
するから…
ごめんね…

そんなに、深く
入れないでっ…
ああ…はあ…！

…ほら、ちゃんと
教えてあげないと
わからないよ

だめっ…
それ以上は
見ちゃダメっ…！

ご…ごめんっ…
い、今っ、すごく
深く…入れられ
てるのっ…

はっい

はあ

ほら、このまま
イっちゃいなよ

だめっ…ああっ…！
イツちゃう！
んんんっ！

…こんな
顔するの？
普段は

ず、ずるいよっ…
須賀さんっ…

さっきからっ
私の弱いところ
ばっかりっ…！

そうだね

ここをじっくり
されるのが
町田君は
好きなんだよね

一番好きな
動きで
イかせてあげる

だめっ！
イ、イクウツ…

あああつ！
イツちやうつ…！

はあっ
はあっ…

……また射
してしまった



そんなに
気持ちいいんだ
俺とするの

そんなこと
までは言つて…
ああ…!!



菜月の
セックスはまだ
終わらない

須賀さんが
満足するまで
菜月はそのカラダを
貸し出し続ける



じゃあ、どうして
そんなにエッチな
声だしてるの？

須賀さんっ…
意地悪しないでっ…
お、お願いっ…

それじゃ
わかりにくい
よね

さっきのところが
いいのっ…
はあ、はあ…っ！

きちやうっ…
きてっ…
宏斗さんっ

きてええーっ…！

ズン

ズン

ガク

ズン

ズン

ガク

RIP-Comic

©アトリエさくら

分
冊
版

貸し出された人妻

～夫以外の男でイキ狂う～

4

また出張が
決まったんだー…

本社とは別に
もう一つ
決まりそうなの

海外出張で
フランスに
行くやつ…

さすがに嫌だよね…
須賀さんと一緒に
一か月もフランスに
行くのは…

そこまで行くと
さすがにな…

…実はね、そろそろ
会社やめようかなー…
とも思ってたんだ



だから多分
最後になるとおもっ
貸し出される機会も…

じゃあ、最後に
ひとついいかな

そして…
それを
間近で見たい

そうして時間は過ぎていき
最後の貸し出しの日となった

あ、あつ…
智くんっ…
見ないでっ

んああつ、はあ
い……く……っ

すっごいエッチな
顔してイクんだね…
菜月は

ああつ、はあつ…
そんなっ、ことっ…
ないっ…

旦那さんに
見られながら
されると
感じちゃうんだね

本当はもっと
乱暴にして
ほしいんだろ？

あーん

あーん

あーん

あーん

あっ、いやっ
そんな事思っ
て
ませんっ……！

本当に？ じゃあ
どうしてそんなに
感じてるの？

だ、だってっ……
須賀さんのがっ……
か、硬くてっ……

は、

ズン

ズン

は、

ズン

奥まで
届くからっ……！

ズン

あーん

あーん

俺がいるというのに
お構いなしだった

んは♡

はっ

ぐっ

ぐっ

残酷な事を
嬉しそうに
白状していた

町田君はすごく
硬くて大きな
お×××が
好きなの？

アッ♡

アッ♡

あうっ…
ごめん智くん
ごめんなさいっ…

アッ♡

あっああああっ
す、好きっ…

好きに
なっちゃったっ…！
ごめんなさいっ！

アッ♡

アッ♡

俺とする時とは
大違い
じゃないか…

…いつも
そんなに
濃密なキスを
しているのか



ち、違うのっ！
いつもはっ…
こんなキスじゃ
ないのっ…

ふうふうっ…っ
ブチュッ…
ブプッ！



それは嘘だった
あの動画で
俺は知っている

バスルームで
須賀さんと
恋人のようなキスを
交わしていたことを

だめっ
またくるっ…
須賀さん、ダメっ
あっ…はっ…！



いいよ、俺も
イクから…っ！

グッ
グッ
グッ

グッ
グッ
グッ

グッ
グッ
グッ

ああああっ…！
だめえええーっ！

グッ
グッ
グッ

どうでしたか

奥さんが他の男に
抱かれるところを
ご覧になって

私は少し
休みますので
1時間ほど
失礼しますね

…奥さん
抱いてあげて
ください

……

はあっ…
だ、だめっ
こんな
乱暴なのっ…!!

そんなに気持ち
よかったのか!
あんなに
イキまくって…!!

だって我慢
できなかつたん
だもんっ…!!

激しくされたのが
そんなに
嬉しかったのか!?

う、うんっ…!!
ごめんなさいっ
須賀さんに
激しくされたら

私だめに
なっちゃうのっ

ああっ…
くっ…!!

うそっ…
ゴムつけてないの
智くんっ…!?

俺が見て
いるのにあんなに
感じるなんて…!

ビブ
ビブ

ち、ちがうっ…!
私っ
我慢したもんっ

はぁっ

オゲ

あ

そんな
わざとらしい
声を出すなよっ…

俺としてるときは
どうせ
演技なんだろ…!?

でも声
でちゃうのっ!
ああんっ…!

オゲ

オゲ

オゲ

オゲ

演技
じゃないよっ…
本当につ…!



どっちが……
菜月はどっちの
セックスが
好きなんだ!?

あ、ああっ!
須賀さんの
セックスの方がっ……
よかったですっ……!



菜月は
イってない
じゃないか……!

ダメっ……!
ああ、あっ
だめえっ……!

智くん……
ど、どうしたの……

だって……俺は
イったのにっ……

結局…一度も
イかせられ
なかった…

…ううん
ちゃんと最後
イけたよ

…本当に？

うん…
最後すごく
気持ちよかった

そっか…
よかった…

本当にごめん
中に
出しちゃって…

ちよっと
びっくりしたけど
いいよ

そろそろ
つくらないと
いけないしね…

フランスの
出張の話
あるじゃない？

あれ…やっぱり
いこうかなって
思ってる

……そうか
わかったよ

貸し出しは
これで
終わりだから

そこだけしっかり
してくれるなら…
だけど

もちろんだよ
智くんがダメって
言ったらしないよ？

須賀さんにも
ちゃんとお願い
しておくから

——「ううして

菜月がフランスへ
出張に出て
一週間が過ぎた

この海外出張が
終わったら
仕事を辞める

そうして智くんと
子供を作って
幸せな家庭を築きたい

主婦になってから
困らないよう

働無駄遣いをせず
貯められるだけ
貯めよう

これが若い頃に
作った私の
人生設計だった

やっぱり
日本とフランスは
全然違うな

早く
帰りたいわ…

そうですねー…
やっぱり文化も
違いますし

あ、須賀さん
一本貰えますか？

海外に来てから私は
タバコの味を
覚えてしまった
須賀さんの影響だ

智くんはこのことを
知らない
日本に帰ったら
やめるつもり
だったから

でも…出張から
3週間が過ぎー

ズッ

私達はずい
一線を
越えてしまった

ぐわん
ぐわん

しゅわ
しゅわ

…はあ…はあ…
いいところ
だったのに…

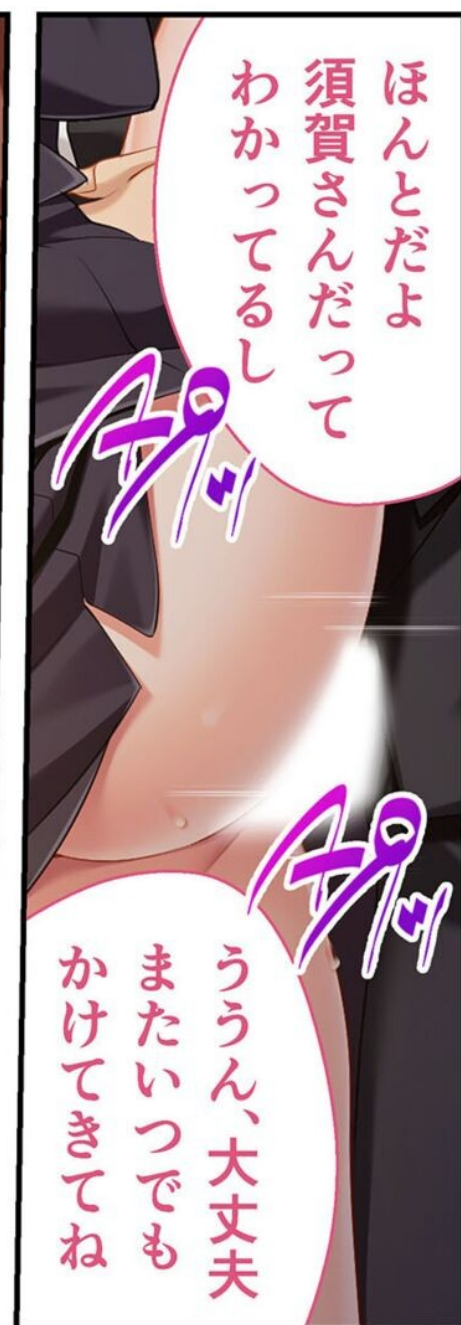
終わったらまた
イかせてやるから
出なよ

何か
あったのかもよ
一応出たら？

もう…わかった
うごかないでね？

ピッ

ググ
ググ





だって、時間なんて
いくらでもあるもの

いいよ、宏斗…
もっとしよ…

ズ
ズ
完

RIP-Comic

©アトリエさくら

分冊版

RIP-Comic



セックス先生

貸し出し人妻は

1

♡♡♡ 棒ご奉仕します!

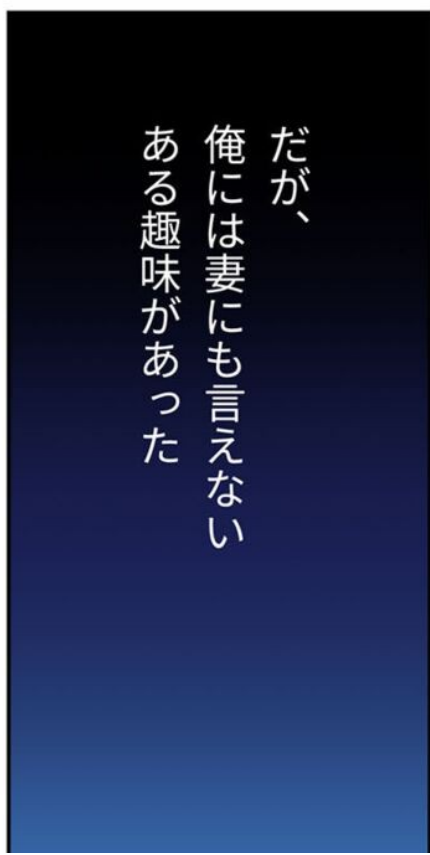


俺の名前は、
やすこうちけいた
安河内圭太
都内に住む
サラリーマンだが、
至って平穩な人生を
送っている



彼女は千尋 ちひろ
結婚して
四年目になる
俺の妻だ

性格は明るくて
気遣いもできる、
俺にはもったいない
くらいの女性だ



だが、
俺には妻にも言えない
ある趣味があった



仕事も順調で、
彼女に不満など
あるはずもない
もちろん
それは夜の生活も



あああつ…んっ
ふあつ、あつ…
んっ、はあつ
あつ…ああつ!!



あつ、ああつ…
やあつ、奥っ

そ、そこ
ぐりぐりされるの
好きい…!!

ひやうっ、んっ
ふああつ、あつ
あ、あああつ!

あああつ、
んっ、ふあつ…

ぽん

ぽん

ぽん

ぽん

ず

ず

ああつ、けいたあ…
んっ、はあつ
あつ、あああ…っ！

ず

あつ、あつ
そこ、気持ちいいっ
んっ、あ、ああつ

お

ちゅ

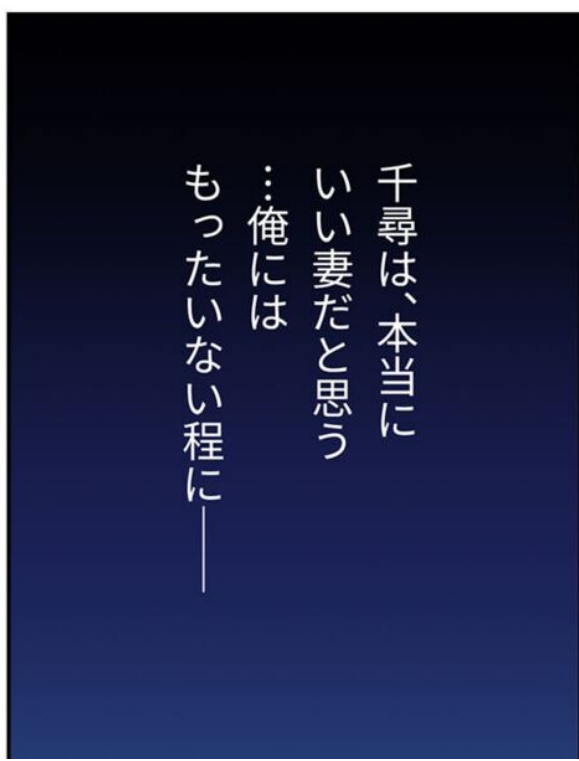
ちゅ

お

ちゅ







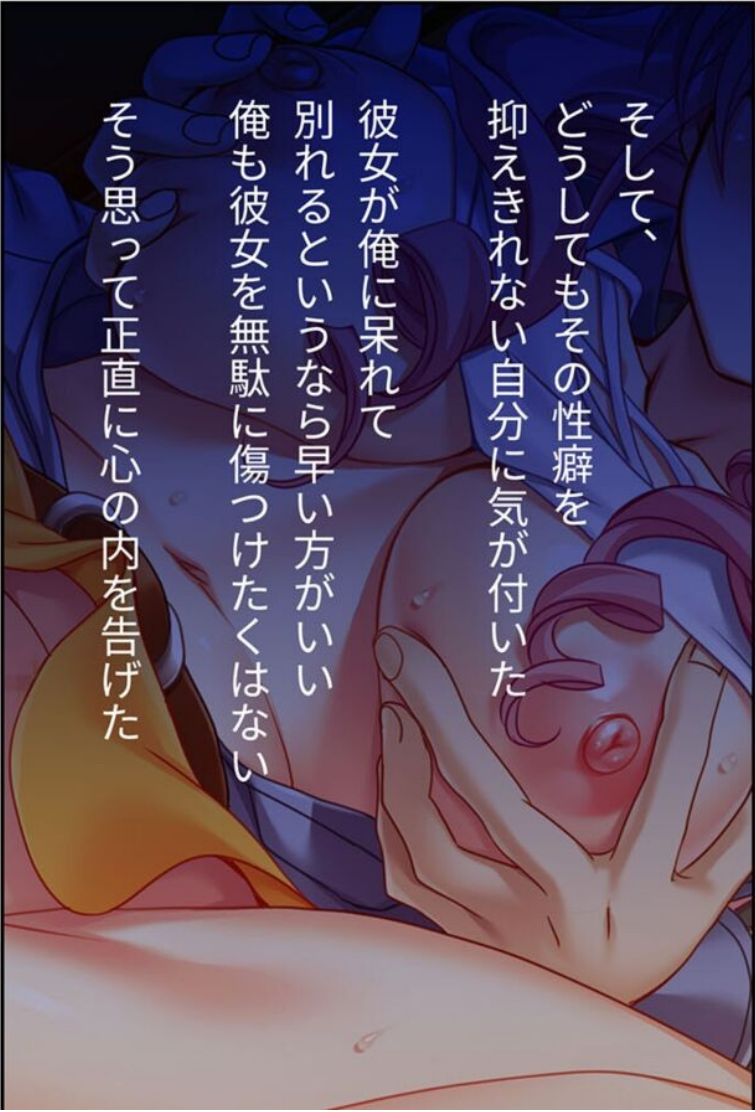
千尋は、本当に
いい妻だと思う
：俺には
もったいない程に――



俺に「寝取られ」の
性癖があることに
気が付いたのは、
つい最近のことだ――

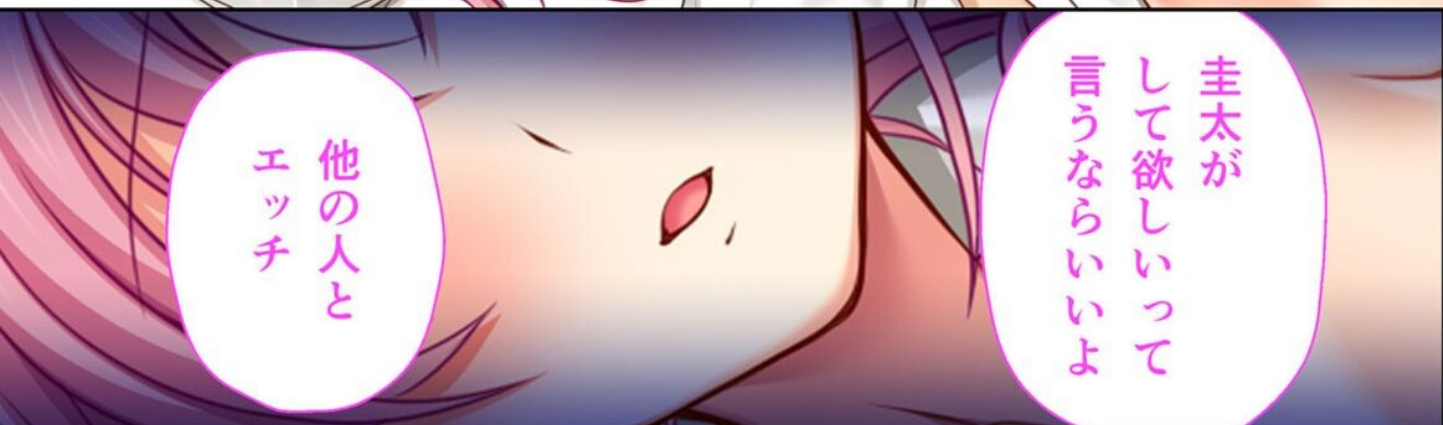
とてもじゃないが
他人に言えないと
思っていたが、

ネットで調べてみると
俺以外にもそういった性癖の
人がいると知って、
ほっとしたのを覚えている



そして、
どうしてもその性癖を
抑えきれない自分に気が付いた
彼女が俺に呆れて
別れるというなら早い方がいい
俺も彼女を無駄に傷つけない
そう思って正直に心の内を告げた

だが、
彼女から返ってきた答えは
驚きのものだった



端的に
放たれたその言葉――
千尋からの赦しは、
俺の脳を大きく揺らす

それから数日後、
彼女は本当に、別の男との
「貸し出しプレイ」にのってくれた

知らない人は無理だけど
俺の知り合いならと…

俺は彼女と別れて
意気消沈している、
同僚の山上^{やまがみ}を紹介した

今日は
その事後報告を
聞く日…

すごいね…
ホントにガチガチ

私が山上くんと
エッチしたって聞いて
こんなになっちゃうんだ？

まふ…



山上くんの、
すっごくおっきいの

もうね、
入った瞬間
思わず声が
でちゃうぐらい

ちよつと
苦しかったなー

多分、私のここ、
圭太の形に
なってたんだよ…

アソコが
今までと違う形に
なってたら、
ごめんね…なんて♡

そ、
そんな…っ



でも、山上くんも
気持ちいいって
言ってくれてね

一生懸命

腰動かしてくれて

山上くんが
もうダメだーって、
ガツンって
強く突き込んできてね…



その瞬間、
山上くんも
身体もビクンって
跳ねて…

射●

しちゃったの
ほとんど同時



山上くんと私で、
気持ち良ーく
イっちゃった♡



あ、あ、
あああ…っ!!



最後まで、
ぜーんぶ
出しちゃお？





ねえ、
圭太が知ってる、
わたしの
一番感じる場所……

圭太が
開発した場所……

んっ、
そこをね……

いっぱい擦られて、
私もドンドン
気持ちよくなって……



…イっちゃった♡

ごめんね、
圭太以外ので、
気持ちよく
なっちゃって…

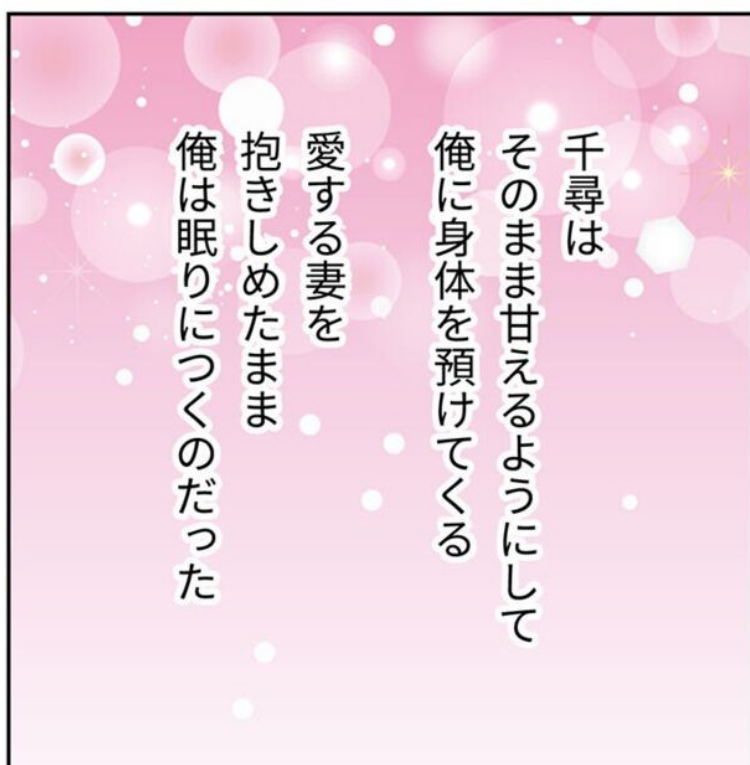
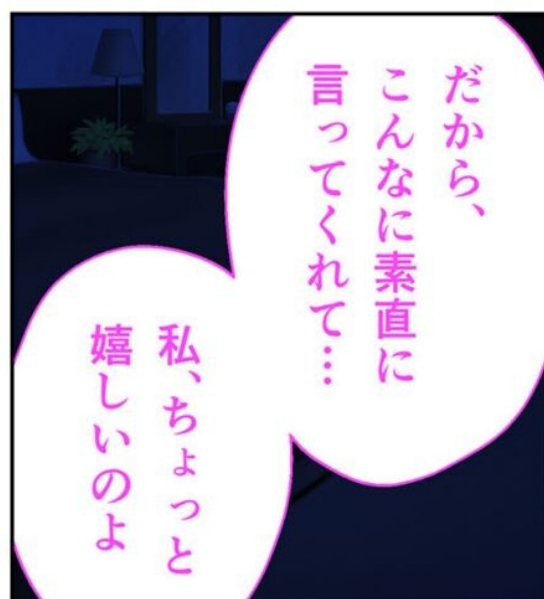
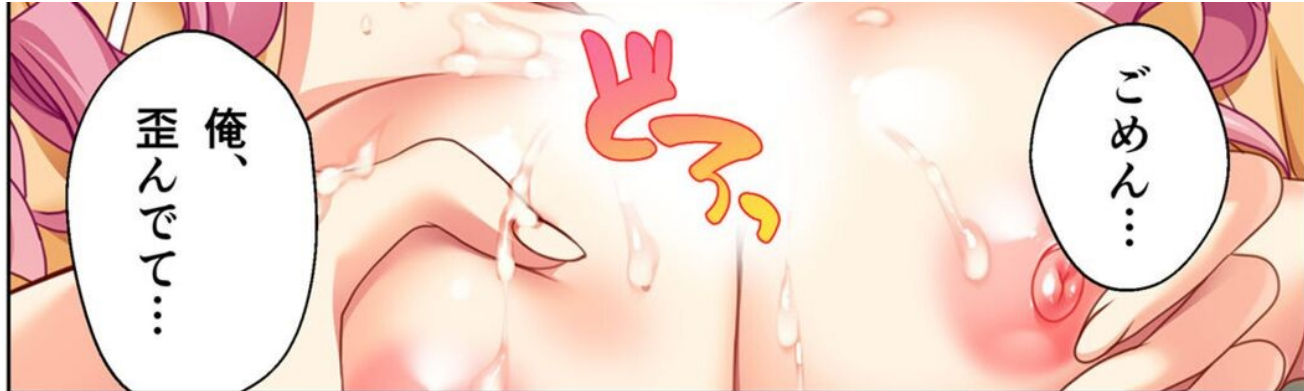


アッ

ジュルル

ジュル





RIP-Comic

©アトリエさくら

分冊版

RIP-Comic



セックス先生

貸し出し人妻は

2

♡♡♡ 棒ご奉仕します!

私は、安河内千尋
やすこうちちひろ
今の夫・圭太と
結婚して4年目になる

ふたりでの生活は
順風満帆そのもので
私は不満も不安も
なにもなかった

でも、ある日
夫から突然告げられた
寝取られ性癖の告白…
そして、
「貸し出しプレイ」の
お願い…

とても驚いたけど
圭太から私に
お願いしてくるなんて
滅多にない…

だからこそ
偶にされたお願いは
出来る限り
叶えてあげたい





どう？
私のおっぱい



私は山上くんの
彼女とかじゃ
ないんだよ？

別に、
失敗しても
へーき



そ、その…
すごい柔らかくて
大きいです…

ふふっ
ありがと

んっ、はあ…
はあっ、んっ

そうそう…
そうやって
ゆっくり触って…

女の子は、
大切に扱わなきゃ
ダメだけど…

別に壊れものを
扱うみたいに
しなくても
いいんだからね…

山上くんの手で
私のおっぱい…

はあ
んっ、はあっ…
あっ、んっ…
ふふっ、どう？

んっ、こんなに…
くにゅくにゅって
されちゃってるよ



むっ

はあ、あつ…
これ、結構
エッチな光景
だよな……

むっ



別に山上くんは下手ではない
触るのは丁寧だし、
私も少しずつお腹の奥に
快感が溜まっていた

は、はい…
ぐにぐに歪んで
乳首も膨らんで…
えっちです……

んっ…もっと
分かりやすいところ…
下の方も、触ってみる？



んっ…はぁ
どうかな…?
気持ちいい?



え、
でも…

いいからいいから
とにかく最後まで
やってみよ?



はい…
正直、奥さんの中、
気持ちよすぎて
また、ぐっ…

私のことはいいから
自分のペースで
腰動かしてみて



んはあ…
おなかの中
ぞくぞく
するう…っ

じゅわ
じゅわ
じゅわ

いいっ、あつ…
山上くん
いいよお…っ!!

ぽん

きゅん

ぽん

ぽん

んっ、ふわあつ
あつ、あああつ
そこ、んっ…

きゅん

ぐっ、お、俺
また…っ!

ぽん

ぽん

ぽん

ぽん

んっ、はあつ…
あああつ、んっ
う、うんっ…

ぽん

いいよっ、んっ
私もイきそう
だからあ…!!



はあっ、ああっ
きてっ、あ…

山上くん
きてえっ!!

はあっ、あっ…
んっ…あっ、ああっ

うっ、
おおお…?!

んっ、はあっ
あっ、ああ…っ!!

ひやっ、あっ…
あっ、あっ
ああああ…っ!

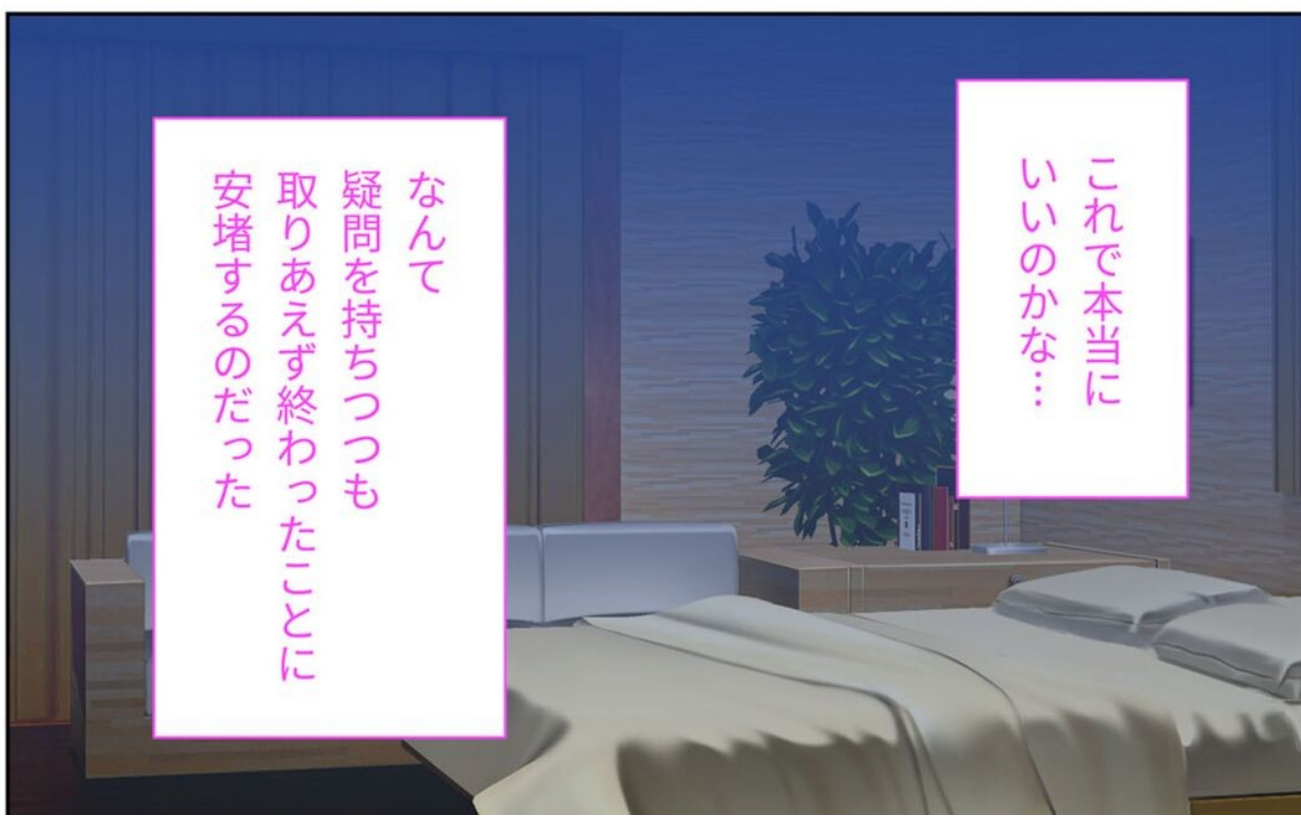


は

は

だだだ

ああああ



貸し出しプレイ
二回目——

むにゅ

んんっ…
あっ、それ
感じすぎて…っ

むにゅ

あううっ
はあ…っ！

むにゅ

むにゅ

あっ、んんう
乳首、あっ…
き、気持ちいいよっ

むにゅ





ひゃあっ
あっ、んんっ！

ぽん

じゅ

ぽん

じゅ

ぽん

そ、そこっ、あっ…
んんっ、そこっ
感じる……!!



ふ、ふふっ、
わたしの
一番感じる場所…

見つけられ
ちゃったね…♡

ず



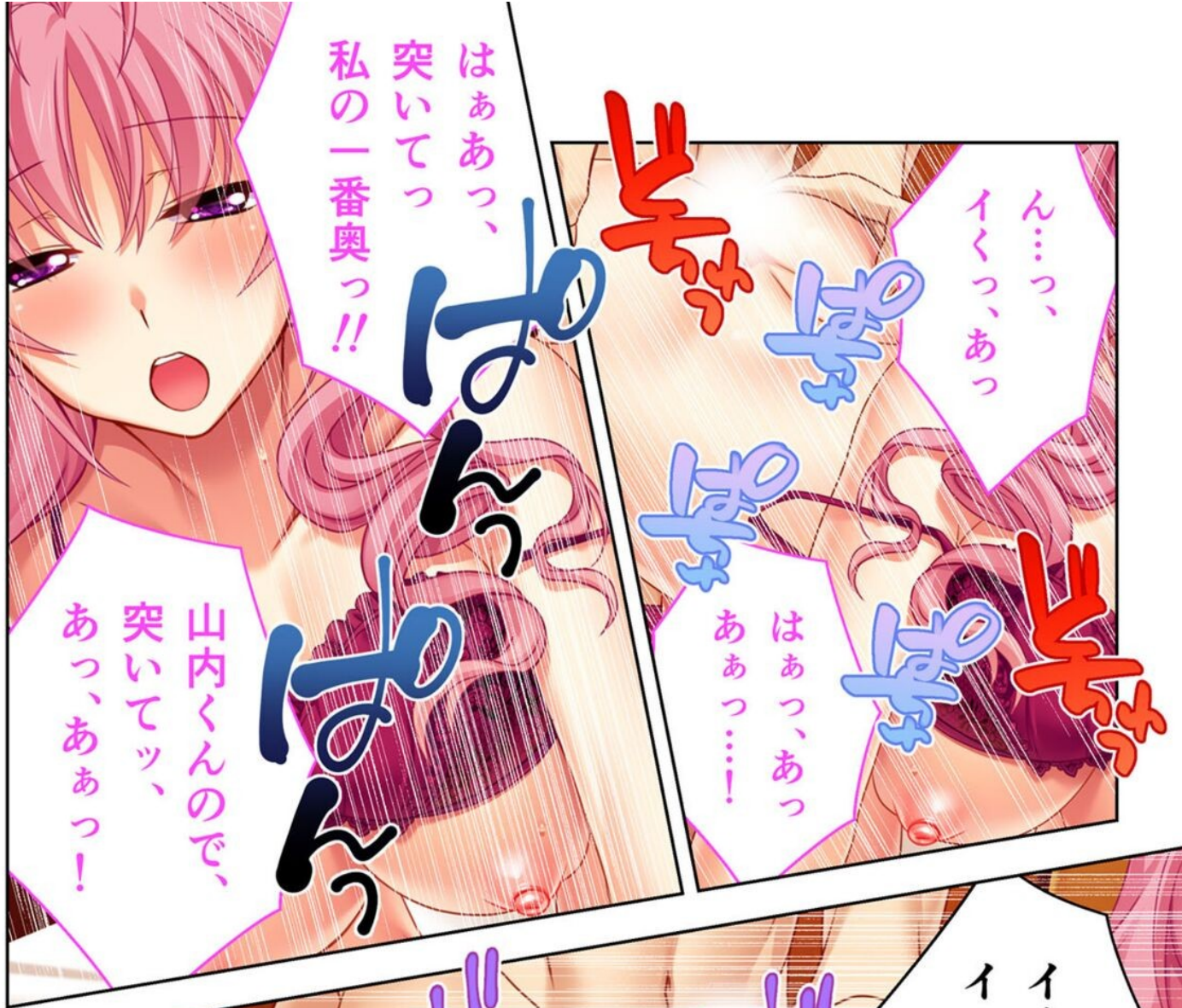
いいっ、んっ…
いいよっ
あっ、んっ…

ぞく

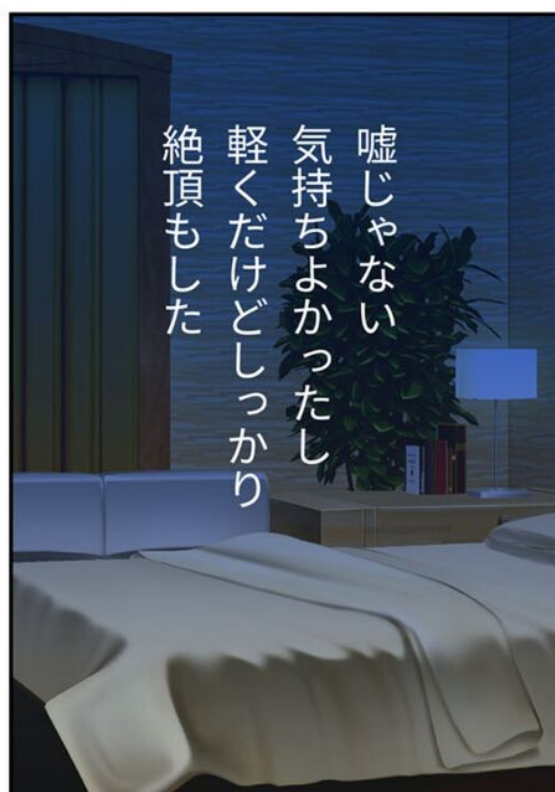
ぞく

ぞく

そこ、こりこり
気持ちいい…
はあっ、ああっ！







RIP-Comic

©アトリエさくら

分冊版

RIP-Comic



セックス先生

貸し出し人妻は

3

♡♡♡ 棒ご奉仕します!

妻の千尋に
「寝取られ」性癖があることを
告白してからというもの――

俺は千尋から
「貸し出しプレイ」の
報告を聞くのが
習慣となっていた

今日はね、
あなたに言われた通り
家に連れてきて
リビングでしたの…

今日は舐めながら
報告してあげるね
ん…っ、ちゅう…っ

ちゅっ

ちゅっ



ん、はあっ…
フ●ラで、私すごく
興奮しちゃってたんだ…

だから、
山上くんをベッドに
押し倒したの



それで、上に跨って…
自分から入れちゃった♡

じ、自分から
なのか…?!

そんな積極的な千尋を
俺は今まで見たことがなかった
そこまで、山上とのセックスが
よかったというのだろうか…

入れた瞬間から
奥まで届いて、んっ…
すっごく…
気持ちよかったな

ホントはね、
山上くんに奉仕する
つもりだったんだけど…

いつの間にか…
夢中で腰を
振っちゃってたの

あつ、圭太も
射●しちゃいそう
なんだね…っ

いいよっ…
出して…っ

あつ、あ
ああ…っ！

そのまま、
あつ、私に…
ぶっかけて…♡



ゴッ

ゴッ

おはよう

トゥッ
トゥッ
トゥッ
トゥッ



れろっ
ちゅ…
ちゅるう



ごめんねー
ホントは全部
飲んであげるつもり
だったんだけど…

勢いよく
跳ね上がるん
だもん…



ん…
あ、まだ尿道にも
残ってそうだね

おい、
人の話を…



せめて、
私のお口で
綺麗にさせてね…

山上にも
ここまで
したのか？



最近、以前にも増して
仕事の調子が良かった

集中出来ているのかと
言えばそうでもない

気づけば、
千尋のことばかり
考えてしまう



そして、
千尋がしてくれる
報告のこと…

ただでさえ、最近は
千尋に情けない所を見られたり
お願いをしていたのだ

これ以上、愛想をつかされないよう
せめて仕事はしっかりとやらないと…

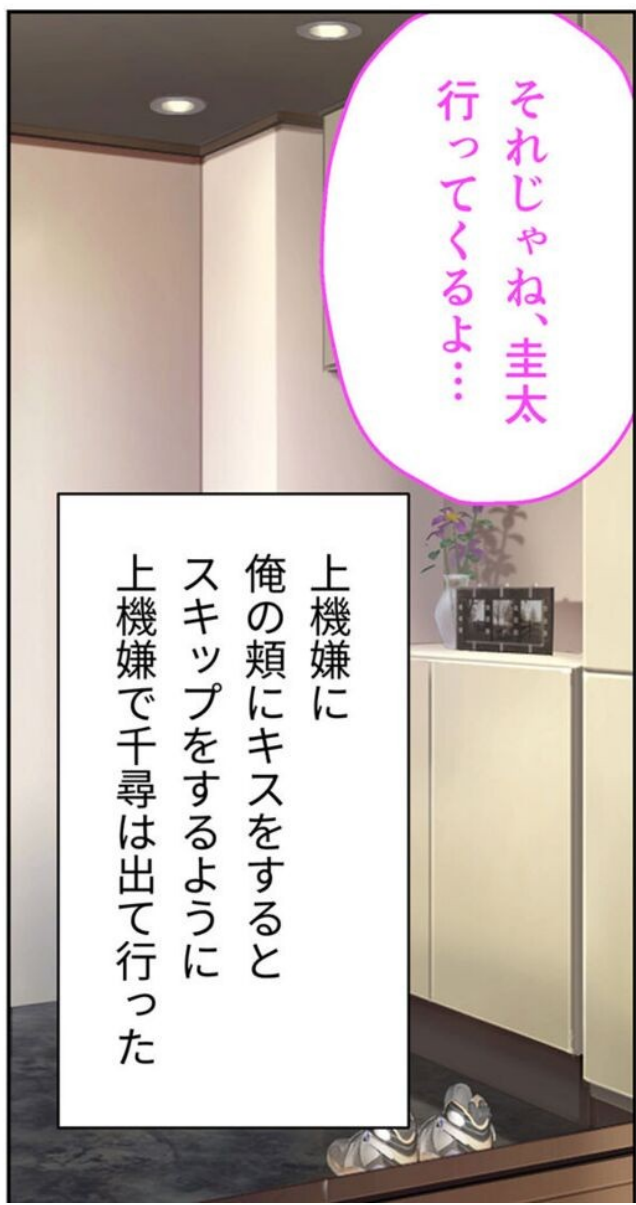


今日、千尋はまた
山上とセックスをする――

何度経験しても
慣れない胸の痛み…
今すぐに千尋を抱きしめて
行かないでと止めてしまいたい



それと同時に
千尋の乱れる姿を想像し
期待をしてしまう



それじゃね、圭太
行ってくるよ…

上機嫌に
俺の頬にキスをすると
スキップをするように
上機嫌で千尋は出て行った

俺は千尋に頼んで
カメラを仕掛けさせた

どうしても
彼らの「貸し出しプレイ」を
見たくなってしまうのだ…

ホントに今日は
何でもして
いいんですか？

うん
いいよ♡

んっ、
ちゅぷっ
ちゅるっ…

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

なら、今日は
心の底から、
気持ちよくさせるから

あぁあ

あぁ

あぁ

あぁ

あぁ

あぁ

あつ、
は、はげし
んん…っ

あぁ

あぁ

あぁ

あぁ

あつ、イっちゃう
ホンキで
イっちゃうからっ

あつ、
あ、ああつ!!

あぁ



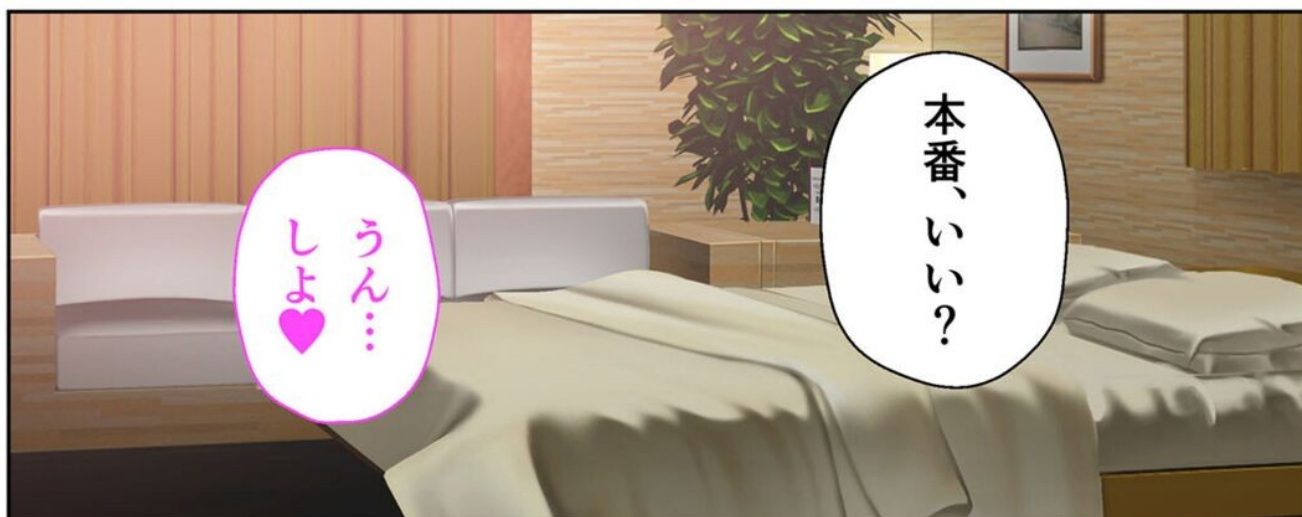


俺、初めて
先に千尋を
イかせられた…！



もー、
うれしそうな
顔しちゃって…

なんだか
ちよっと悔しいな





はん

あ

あ

はん

はん

んちゅう、ちゅるっ
れろっ、ちゅっ…
あっ…あんっ、はあっ
あっ…ああっ!!



あつ、これ、
や、やばっ…

今まで本気で
感じてなかったの？

そういう訳じゃ
ないけど…あつ

また、ホンキで
感じちゃってる…っ！

あ

あ

あ

あ





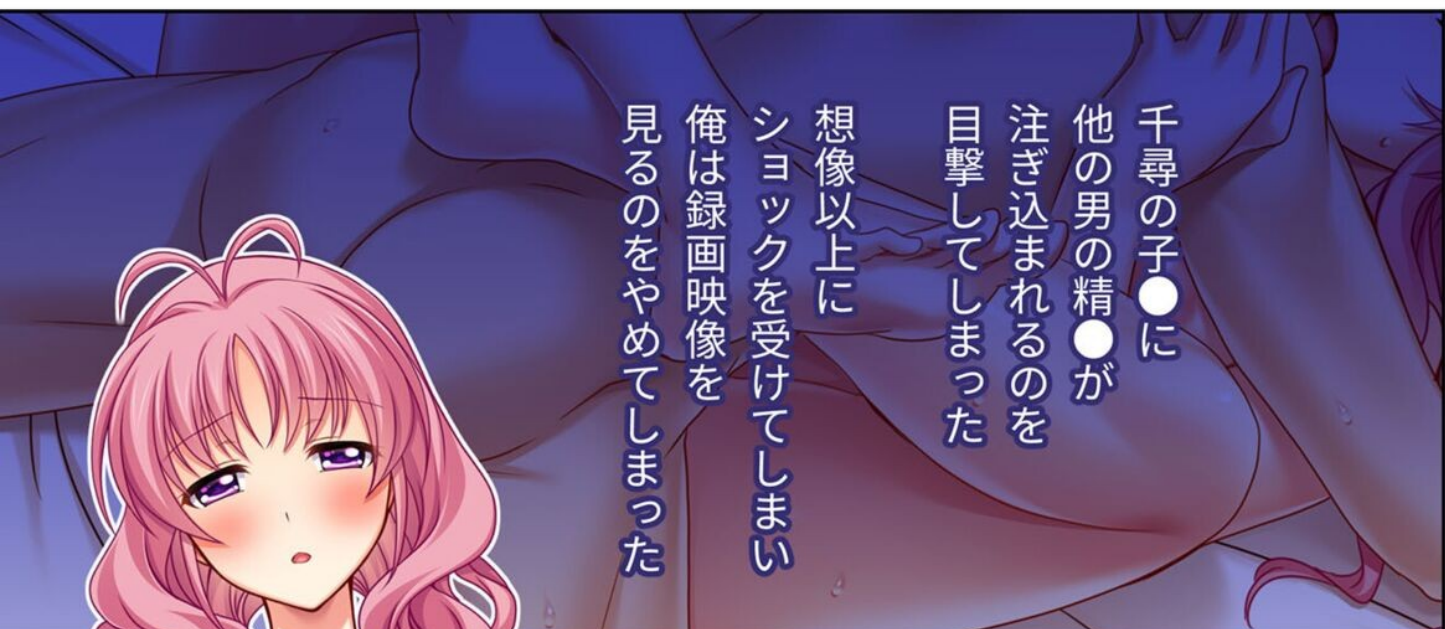
あぁ
あぁ
あぁ

ジュン
ジュン
ジュン

ズ
ズ

ジュ

ジュ

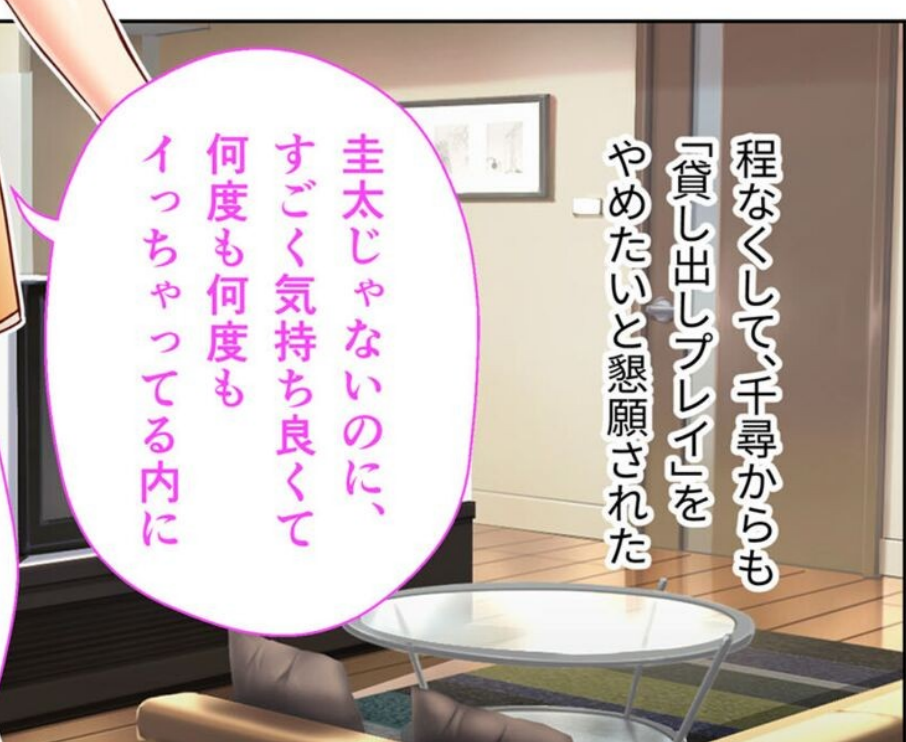


千尋の子●に
他の男の精●が
注ぎ込まれるのを
目撃してしまった
想像以上に
ショックを受けてしまい
俺は録画映像を
見るのをやめてしまった



そのね…
急な話で
悪いんだけど…

もう、
こういうのは
やめたいの…



程なくして、千尋からも
「貸し出しプレイ」を
やめたいと懇願された

圭太じゃないのに、
すごく気持ち良くて
何度も何度も
イっちゃってる内に

なんだか
罪悪感が
芽生えちゃって…

俺の方こそ
ごめん…
こんなこと
させて…

だから、その…
許してくれるか？

あはは…

許すも何も
私もよく
なかったしね…

これからはもっと
千尋のことを大切にしよう
性癖に流されず
自分を律して—
そう強く胸に誓い
千尋の身体を抱きしめ
回づけをするのだった

RIP-Comic

©アトリエさくら

分冊版

RIP-Comic



セックス先生

貸し出し人妻は

4

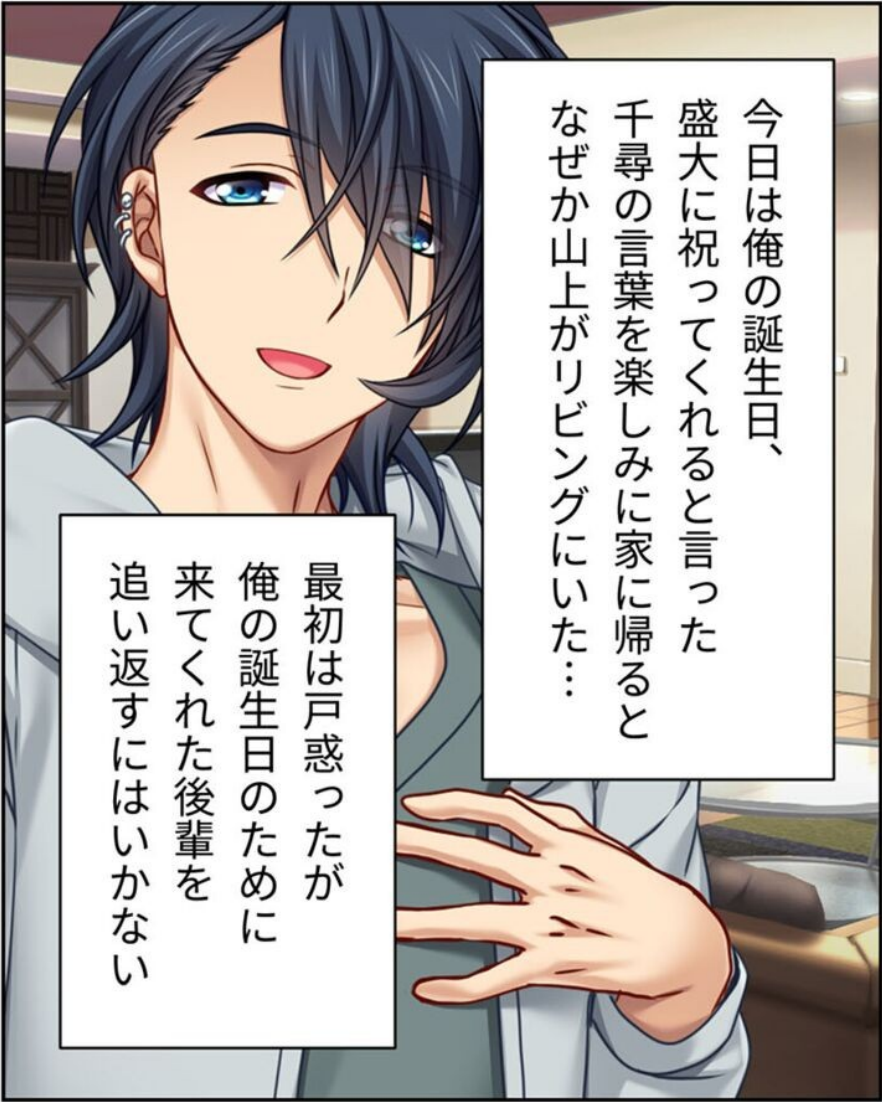
♡♡♡ 棒ご奉仕します!



妻・千尋が「貸し出しプレイ」をやめたいと言い出してから
早数日――

何事もなく
平穏な日々が続いた
夫婦仲も良好だ

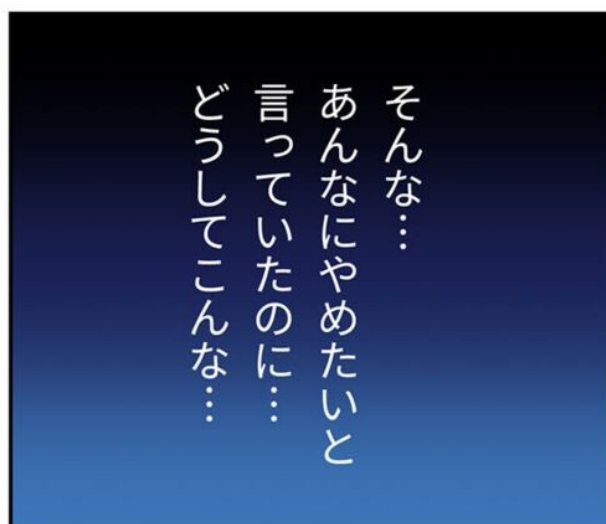
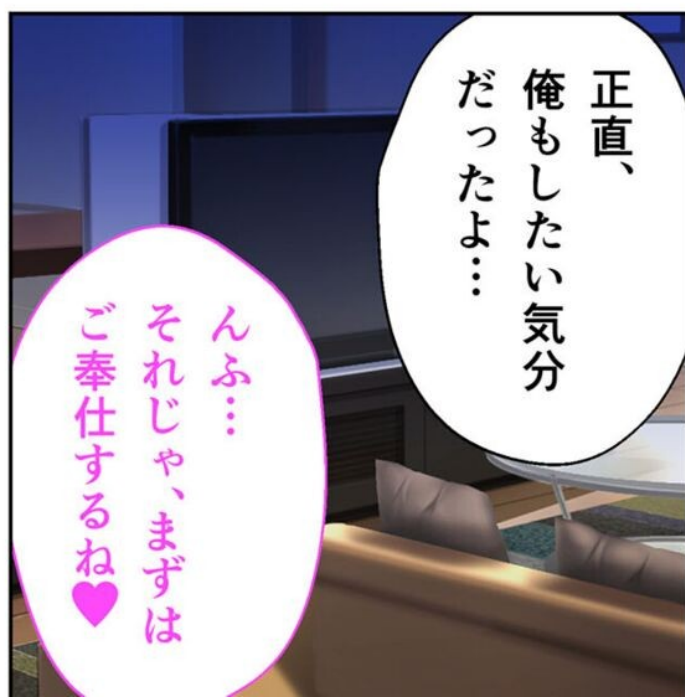
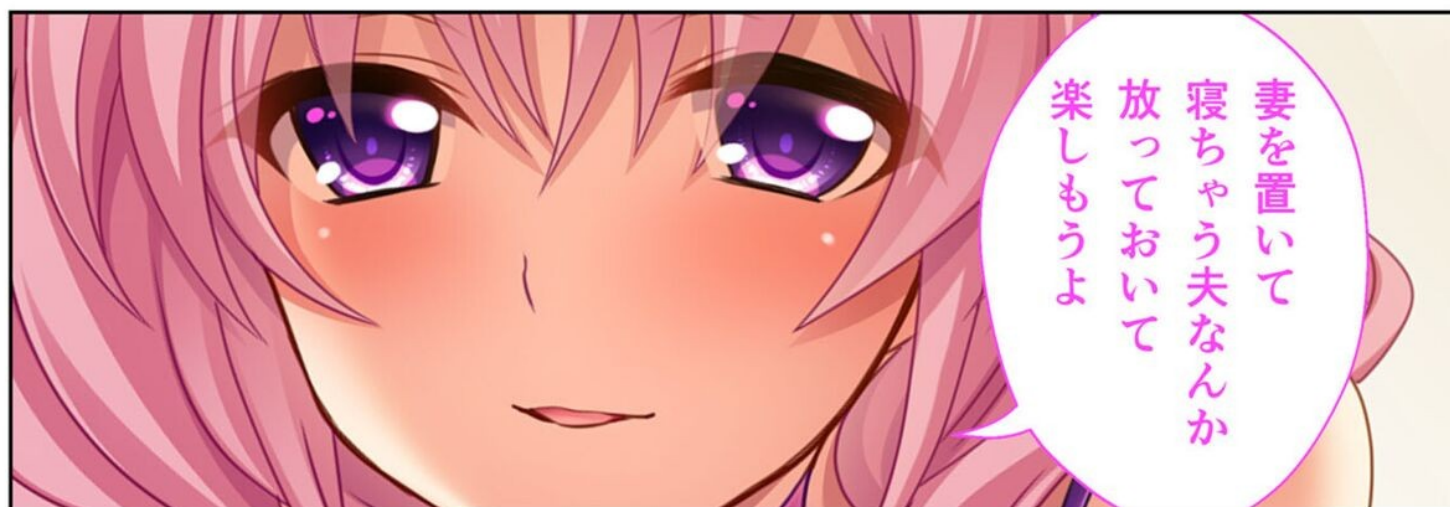
当たり前だが
こんなことは
やめた方がいい、
理性ではそう思う



今日は俺の誕生日、
盛大に祝ってくれると言った
千尋の言葉を楽しみに家に帰ると
なぜか山上がりビンゴにいた…

最初は戸惑ったが
俺の誕生日のために
来てくれた後輩を
追いつくにはいけない

余計なことを考えなくなかった俺は、
彼女が用意してくれたご馳走と酒を飲んですぐ、
なんとなく寝たふりをしてしまった…







ああっ、んはあっ
あっ…あ、あああっ
んっ、んふあ、あっ

山上くんっ…
あっ…んっ、
ああ、あっ…!!!



んふああっ
あっ、ああっ
だ、ダメっ
はああっ…

あ、ああっ、
いつ、いくっ
いくっ、いつ…
んんんっ!!?





先輩
起きたり
しないかな…



ん…
大丈夫じゃない？

ほら、今も
ぐっすり寝てる
みたいだし



それに起きてても
たぶん喜んでただけだよ…
んふふ、ねえ？

俺は目を瞑り
寝たふり続ける
クスクスと楽しそうに
笑う二人の声を
聴いているうちに
そのまま微睡に
落ちていくのだった

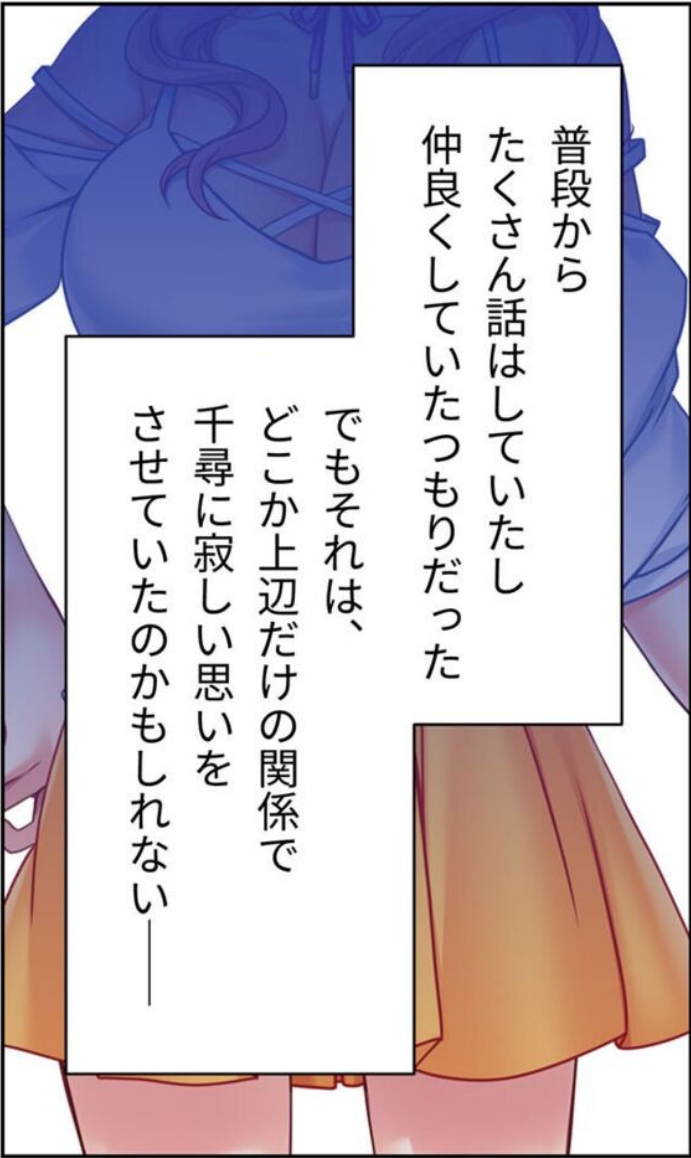




A close-up of a young woman with long, flowing pink hair and purple eyes. She has a joyful expression, with her mouth open in a wide smile, showing her teeth. Her skin is fair and has a soft glow.

もっとベタベタとしたかった
もっと圭太とエッチをしたかった
それこそ毎日でも……

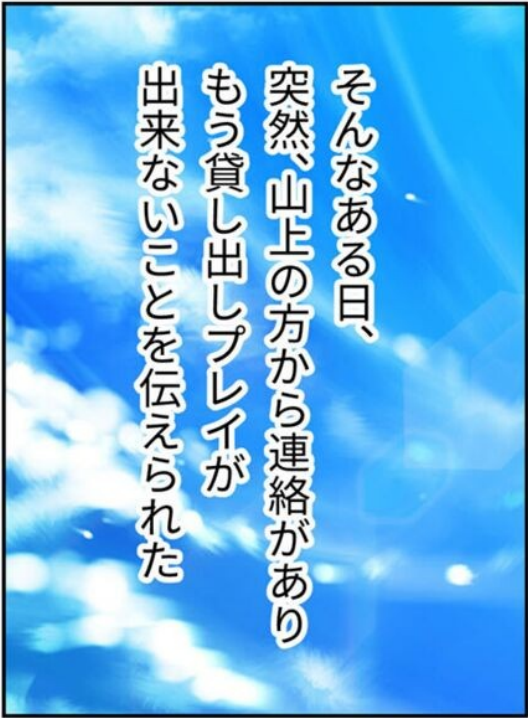
なんて、
顔を真っ赤にしながら
千尋は素直に伝えてくれた

A young woman with long, wavy blue hair. She is wearing a blue top and an orange skirt. Her expression is somewhat somber or thoughtful.

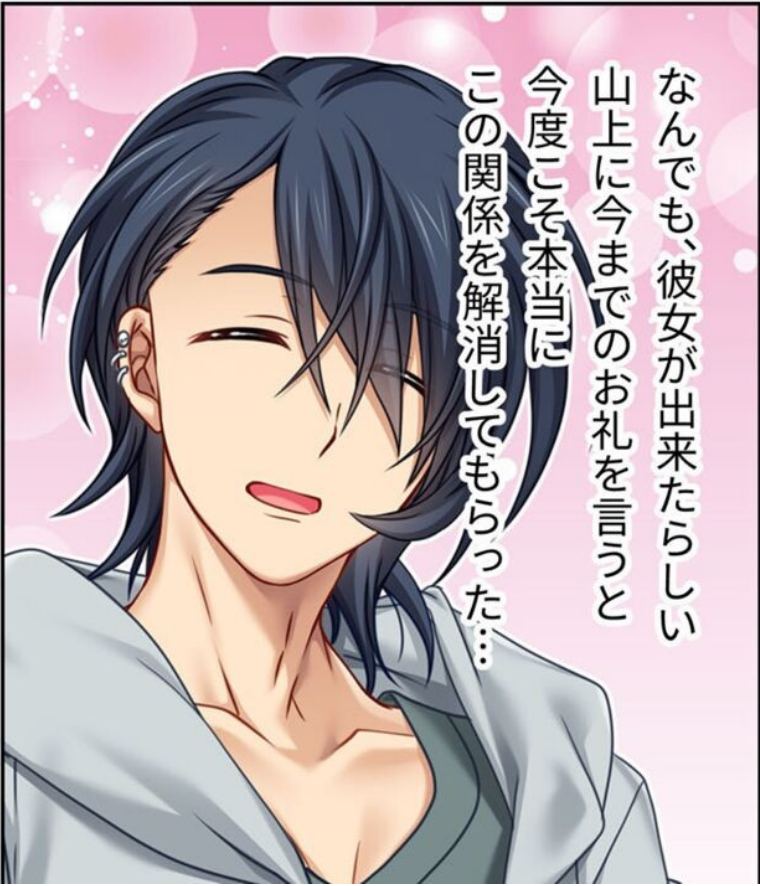
普段から
たくさん話はしていたし
仲良くしていたつもりだった

でもそれは、
どこか上辺だけの関係で
千尋に寂しい思いを
させていたのかもしれない――

そんなある日、

A background of a bright blue sky with soft, white clouds. The lighting is bright and airy.

突然、山上の方から連絡があり
もう貸し出しプレイが
出来ないことを伝えられた

A young woman with short, dark blue hair. She has a gentle smile and is looking slightly to the side. She is wearing a light grey jacket over a dark green top.

なんでも、彼女が出来たらしい
山上に今までのお礼を言おうと
今度こそ本当に
この関係を解消してもらった……



キス、すごく
気持ちいい…
んっ、はあっ

圭太と繋がるの
好き…んっ
ちゅうう…



正直に言えば
山上くん…

エッチが上手で
気持ちよかったよ



私ね…
気持ちいいこと
好き…

エッチなこと
大好きだよ…

でもね…

エッチして繋がって
幸せな気分になるのは
圭太だけだから…

ずっと傍に
居たいって思うのは
圭太だけだから…

千尋…

毎日でも

エッチしたいって
思っちゃって…

それがなんだか
恥ずかしくて
言えなくて…

あ、あはは…
なんかごめんね
こんな女で…

普通なら他の人と
エッチするのも
イヤな気持ちになる
はずだよえ

こんな女なんて
言わないで…

俺にとって千尋は
最高の妻だから

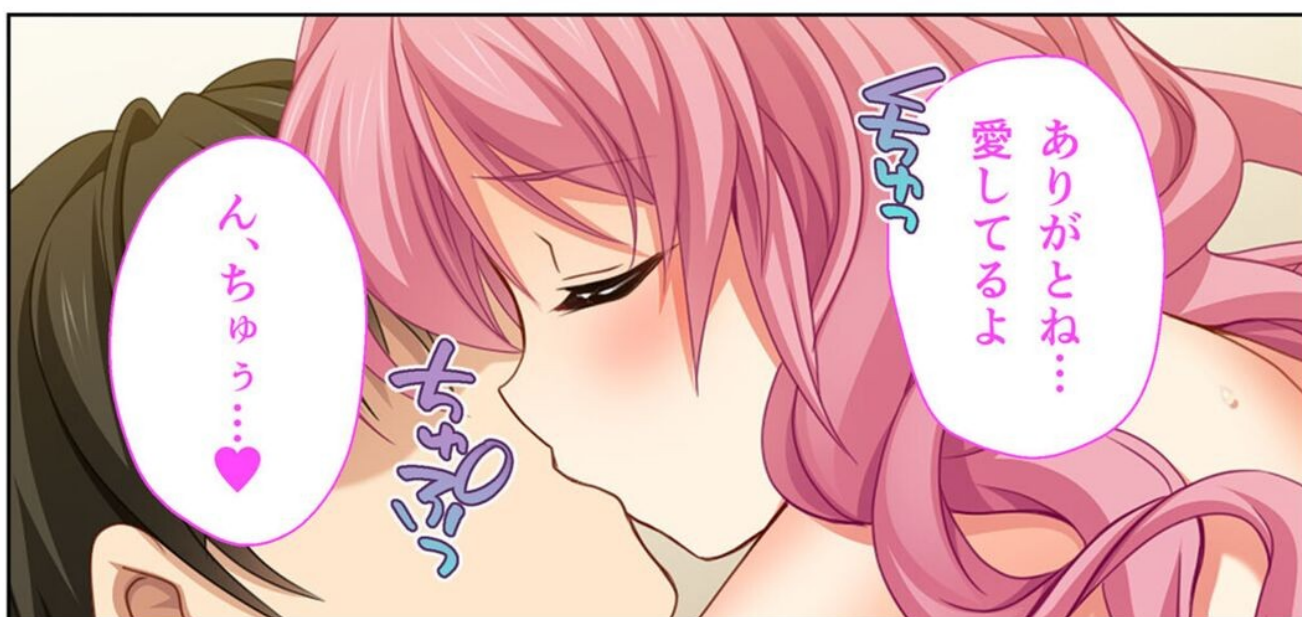
んっ、ちゅっ、
ちゅっ、んんっ
圭太好き…っ

んっ、ちゅぷっ
んちゅっ、ちゅっ
あっ…んっ、ちゅっ
はあっ、あっ、んっ

んっ、はあっ、
けいたあっ…
んっ、ちゅっ

わたし…
はああっ、んっ
んちゅっ、ちゅぷ
ちゅう…っ！





終わり

RIP-Comic

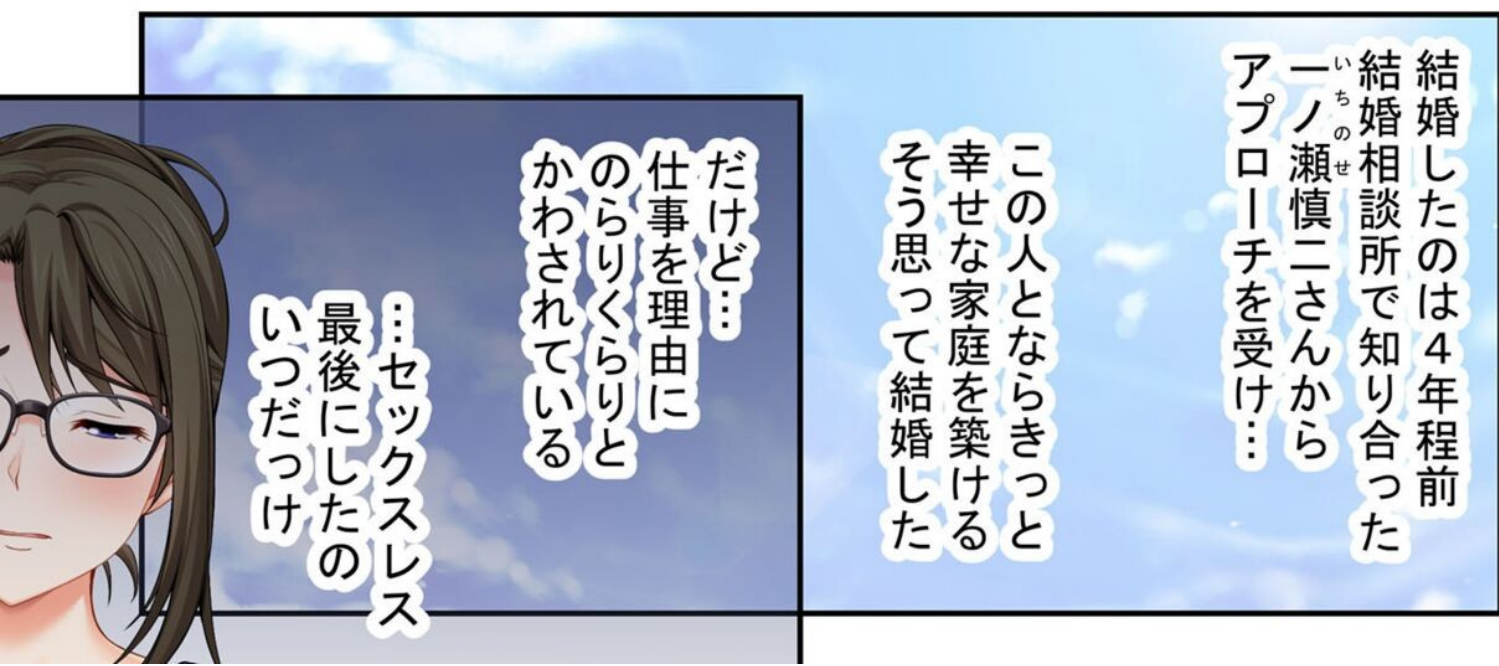
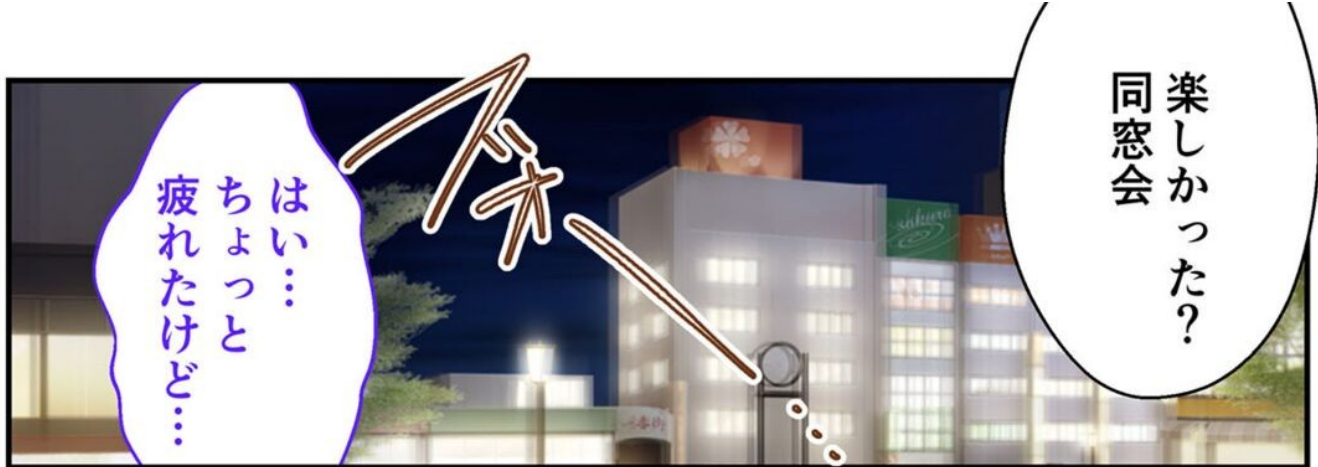
©アトリエさくら

妻智帆

1

～水曜夜は
托卵の日～

分冊版



ほぼ毎日、私は一人ぼっち
けど…同窓会で
とある人物に再会した

どう、調子は？

彼は三神晃くん
みかみ あきこ
高校生の時、よく勉強を
一緒にしたり、本の感想を
交換し合ったりした…

同じ趣味を持っていた
唯一の元恋人
些細な事で喧嘩別れに
なっちゃったけど…

やっぱり
レス…
悩んでるの？

…うん
…こんな話
誰にもできな
かったから…

…そうだよな
変に誤解
されそうだし

同じくレスに悩んで
いるという境遇から
私は彼と再び連絡を
取り合うようになった

もう断られるの
もつらくて…
限界なのかもって
最近は思ってた

わかるよ 全てを
否定されたような
気持ちにな
るんだよね…

…性が満たされて
いない人は、どうして
耐えられるのかな

別の何かで
満たされて
いるか

元々その
欲求が少ないか…
なんじゃないな

それこそ…
仕事とかね

智帆^{ちほ}も何か別の
もので満たせば
いいんじゃないか？

別の何か没頭できる
趣味を見つけるか…
あるいは…



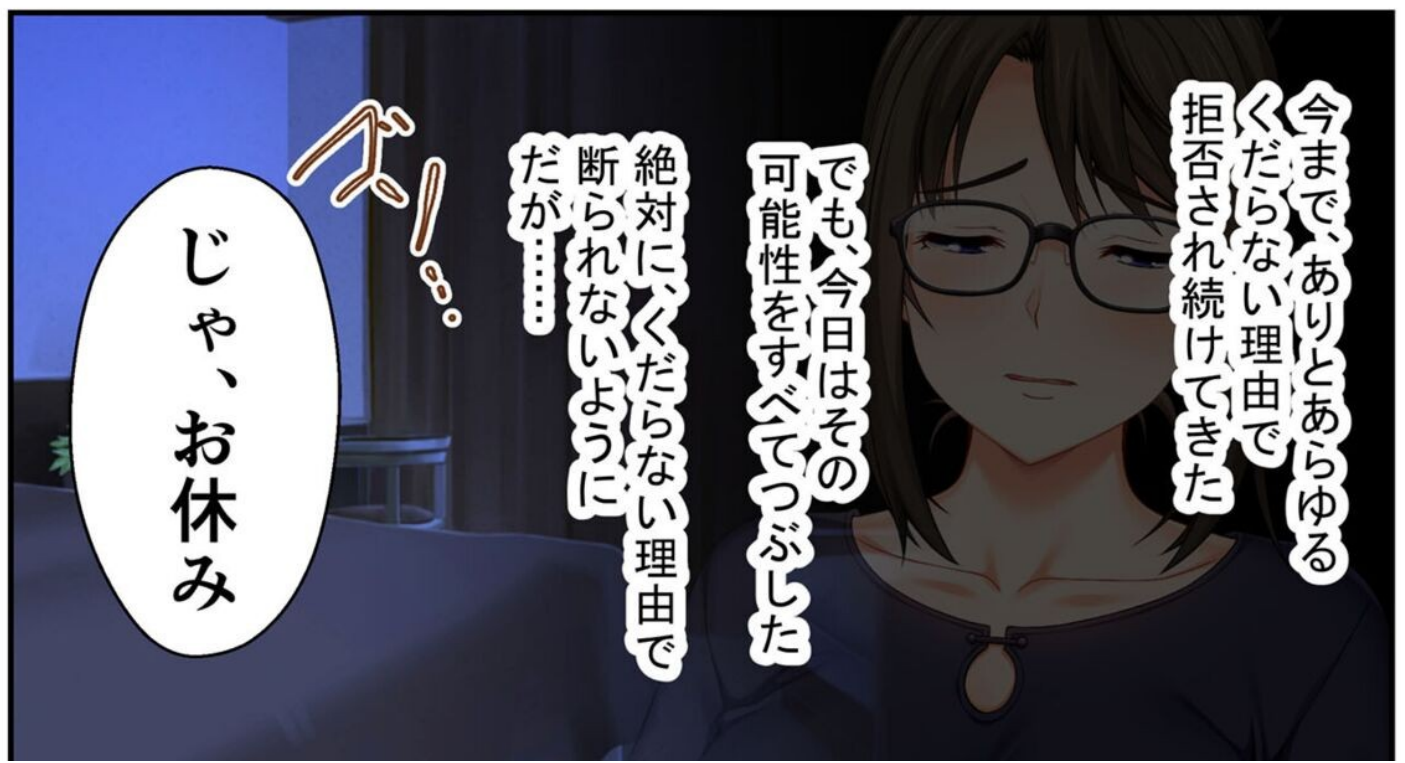
あくまで性の器は
性で満たすのか：



ただいま

4日間の出張から
帰宅してきた
慎二さん

……出張から
帰ってきたら
夜を共にすると
約束をかわしている

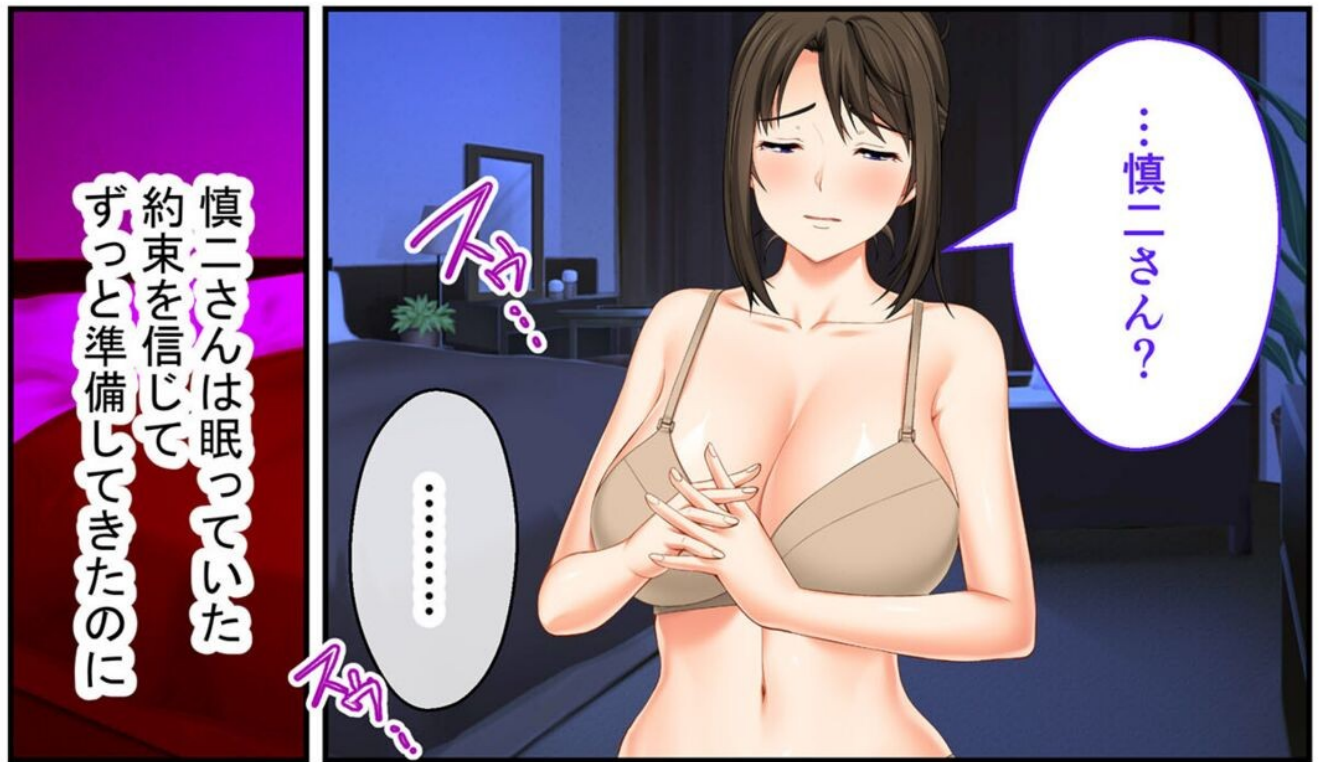


今まで、ありとあらゆる
くだらない理由で
拒否され続けてきた

でも、今日はその
可能性をすべてつぶした

絶対に、くだらない理由で
断られないように
だが……

じゃ、お休み



“たすけで”



ありがとう…
優しいよね
晃くん…

大丈夫かい？
帰れる？

…帰れなくな
ったらど
うしようね

しゅわ

朝まで
付き合うよ

ホテルとか
行く？

智帆にしては
大胆な冗談だな

そっか
そうだよ
冗談に
聞こえちゃうよね

……

私たちは静かに飲み続ける
終電が無くなるのを…
ゆっくりと待ちながら…

そこから先は
言わなくても
わかっていた

…一ノ瀬さん
いや…智帆

久しぶりだから？
慎二さんにずっと拒否されて
いたから、私のカラダが
いつも以上に感じて…

つらかったら
言って

やつ…!! いやつ…!!
あああああつ…!!

ズン

ぐんぐん

ぐんぐん

うそっ…!!
だめ、だめ…
イっちゃうっ…

ぐんぐん

ハア

見ないでお願いっ…
ああっ…!!

ハア

晃さんの視線を
感じながら、私はすごく
大きな絶頂を迎えた

もっと見せて
智帆が感じて
るところ

あつ、だ、ダメっ…!!
ま、まってっ…
晃さんっ…
あああっ…!!

ごめん、俺もう
我慢できない

だ、ダメっ…ダメ!
っ、強くしたらっ…
あああッ…だめっ!

どうしよう
気持ちいい
すごく気持ちいい

セックスって
こんなに気持ちいい
ものだったの?

こんなにされたら
恥ずかしいのとか
罪悪感とか 全部どこかに
飛んでいっちゃうよ…

深いところが
好きなんだね
智帆は

んっ
わ、わかんないっ…!

旦那さんと
してるときも
そう なっ ちゃうの？

あぁっ、はぁっ…
い、言わないでっ…

否定も肯定も
できなかつた
慎二さんが聞いている
わけでもないのに

普段はこんなに
気持ちよくならないなんて…
やっぱり言えなかつた

んんっ…
あああああっっ…!

信じられない
立ったまま
入れるなんて

こんな風にエッチ
したことなんて
今まで一度もなかつた

ほら
見てごらん

え……!?!
いいやつ…
こんなっ…
恥ずかしいっ…

こうやって
鏡の前ですると
実感するよ

…智帆と、ついに
一つになれたんだ
なって

な、なにっ…?

確かにその通りだった
学生時代…私たちはキスと
その少し先まで経験した
でも最後まででは
ついにすることなく別れた

ほら、見て、智帆
してるよ、俺たち

夫ではない男性に
しがみついている私

…それは、夫を裏切り
他の男性にすべてを
委ねている私の姿

本当にしてるんだ…
晃さんとセックス…

いや…
恥ずかしくて
もうムリっ…

だめ
ちゃんと見て
そんなに
恥ずかしいの？

でも
気持ちいいん
でしょ？

大丈夫
もっと気持ちよくなれるから

つつつ…!!
ふ、ふかいっ…つつ…!!
う、動いちゃダメっ…

深いのだめっ…
あ、晃さんっ、イクう
いっ…クッ…!!
んんんっ…っ!



…一番深いところまで届くから出来るセックス
晃さんだから出来るセックス



だめっ……！
イっちゃうつ……！

ごめんなさい
慎二さん 気持ちいい

すごく、すごく
気持ちいいんです

でも、もうすぐ終わるから
終わったら、普段の私に
戻りますから…
だから…

おはよう

来て、晃さんっ…
いっしょに、あ、あっ
一緒に来てっ…!!

ハァ

ちゅあ
ちゅあ

晃さんと、一緒に
イクのを許してくださいー

ふふふ

アッ
アッ
アッ

ズ
ズ
ズ

どれくらい
ぶりだった？

今年は…
してないかな
多分、去年ぶり
だと思う

そうは言ってみただけ
去年もしていたか
どうかはあやしかった



どれだけ言葉を尽くしても私の
気持ちには少しも届かない
.....人格の否定

私はただ、愛し合っている
実感が欲しいだけなのに――

RIP-Comic

©アトリエさくら

妻智帆

2

～水曜夜は
托卵の日～

分冊版

私と慎二さんは
以前よく訪れていた
レストランに来た

いつも
来てるんですか？

ああ そうだね
局の連中とよく
来てるんだ
何か飲む？

あっ
私はいいです

あまりお酒という
気分ではなかった

慎二さんは運転しなければ
いけないから、私だけ
飲むのは気が引けたし
それに…

…あの日、たくさん飲んだから

…こんな事しか
今はしてあげられ
なくて済まない

言葉だけで謝っても
仕方ないのは
わかっているんだけど

約束を…
すっかり破って
しまつて

本当に
申し訳ない

ドキッ…

そ、それは…

驚いた あの日の約束
てっきり忘れて
しまったと思つていたのに
思い出してくれたんだ…

どうしても
謝りたくて
本当にすまなかつた

…もう
いいですよ
その事は

だ、だって
今日、忙しいのに
時間作つて
くれたんですよ？

まあそれは
そうなんだけど…
でも…
寂しくないか？



この前の同窓会で
誰かと連絡先を
交換したり
しなかったのかい？

仲のよかった
女子とか……

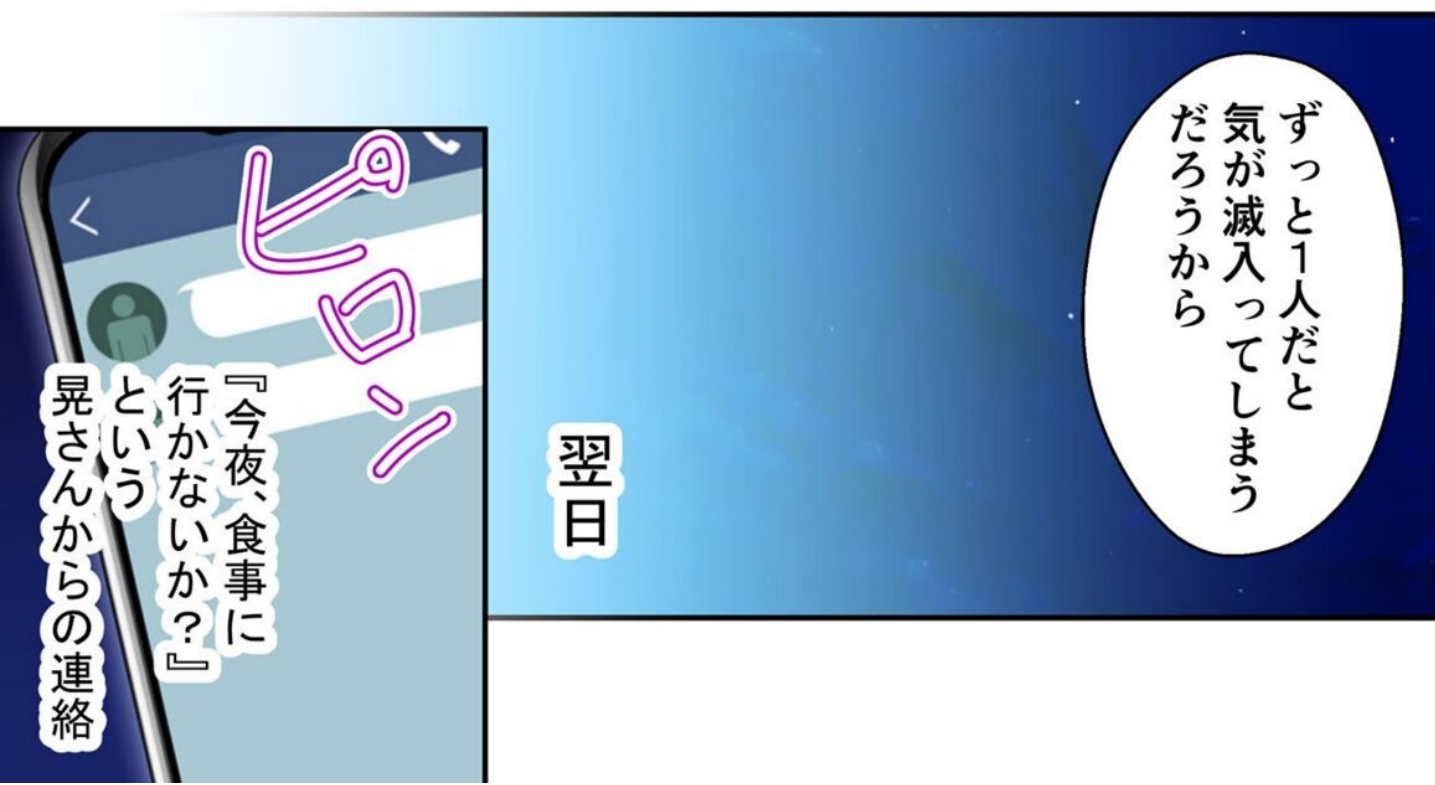
ドキつとした
晃さんの顔が
浮かび上がったから



…実は
1人だけ

…今度、遊びに
いこうかって
話してます

そっか…
よかったよ



ずっと1人だと
気が滅入ってしまう
だろうから

翌日

『今夜、食事に
行かないか？』
という
晃さんからの連絡

今日のデートは
ラブホテルで
セックスをするだけ

会って
セックスをして
満足して帰る

その為だけに
私は晃さんと
会っているのだった

ちゃっ
ぽっ
っ

いつも、こんなに
大きくなるの？

そうだけど…
変かな？

う、ううん…
ちよつとびっくり
しちゃって…

スリ

スリ！

旦那さんの
とは違う？

大きいのは
好き？

…うん

わからないけど…
すごく気持ちいい
ことは知ってる…

ぎゅっ

ぎゅっ

ドン



子●が圧迫される
あのすごく
気持ちよかったやつ...

そこ、慣れてない
からっ...あ、あっ...
感じちゃうの...!!

旦那さんのじゃ
ここに
届かないのか?

ああああ...!
い...やっ...ッ...

どうなの
教えて?
届かないん
でしょ?

...そういう
事か

どきりとした
言ってはいけないことを
口走ってしまった...
そんな気がした

言えない
それは言えない

それを認めたら
カラダだけの浮気では
なくなってしまう



あの人を貶す言葉は
何があつても言えない
言うべきじゃない

慣れて
ないんだよね？
どうして？

そ、それはっ——っ…



わかった
じゃあ無理には
聞かないよ

じゃあ
…智帆の初めて
貰ったって事で
いいんだよね



は、初めて…？

子●の圧迫感が
強くなった

…生で、智帆の
一番深いところまで
届いてる…

この意味
わかるよね？
ディープキスだよ

ディープ…
キス…

そう俺のと…
智帆の子●のね

あゝ♡
いいやつ…
そんなこと
言わないで…

それは確かに彼の言う通り
ドロドロのディープキスを
しているようだった

事実だよ

ぎゅう、ぎゅうと
密着しているのが
わかる

あつ…ああつ…
だめ、だめえつ…!



一番深いところの
エッチなデープキスで…

子●を

ぎゅうぎゅうされて…

また…

イカされてしまった…

すごくいやらしい
顔をしてるよ
気持ちよくて
たまらないって顔だ

こんな風に
されたことある
旦那さんに？



されたことない…
そんな言葉を私は飲み込んだ

されたこと
ないんだよね
反応を見ていれば
わかるよ？

言えないっ
そんなの
言えないっ…！

バレてるんだ…

慎二さんでは一番深いところまで
届かないことも、激しく
責められたことが無いことも…

でも、それは
言えない

認めてしまったら
私は心まであの人を
裏切ることに
なってしまうから…

ズッ
グッ
グッ
グッ

んんぐっ！
んっんっうっんっ！

ああ、もうだめ…
私、さつきから
イってばかりだ

一体今日何回
イったんだろう…

そんな事を考えながら…
私は絶頂の快感に体を
震わせた

私が腰を下ろす
タイミングに合わせて
晃さんが突き上げてくる

ぶ
ぽ
ぶ
ぽ

次第にその動きは
早くなっていき…やがて
何度目になるかわからない
絶頂感が迫ってきた

ごめんね…
またイキそう…

もうちょっと
我慢して
そろそろ俺も
イクから

うんっ、お願いっ
もう限界だからっ…

一緒にイキたい…
晃さんと一緒にっ…

私は迫りくる絶頂の
波を感じながら晃さんの
腰遣いに身を委ねた





っていうか…

さん付け
そろそろ
やめないか？

えっ…
どうして？

もちろん
理由はあった

晃くん…とは
恋人時代に
呼んでいた
名前だったから

…だから
答えなかった
のかい？

え……？

…本気になる
わけにはいかない
じゃない、私たち

わかってるよ
ちゃんと
一線は引くさ

してるときに
聞いたら

奥まで
されたこと
無いのかって

あつ…
あれは…

別にいいだろう
言っただって

そんなに
知りたいの？

そういう
わけでは
ないけど…

それくらいの
遊び心があっても
いいんじゃないか
って思うよ

結局、やることは
やってるんだからさ
俺たちは

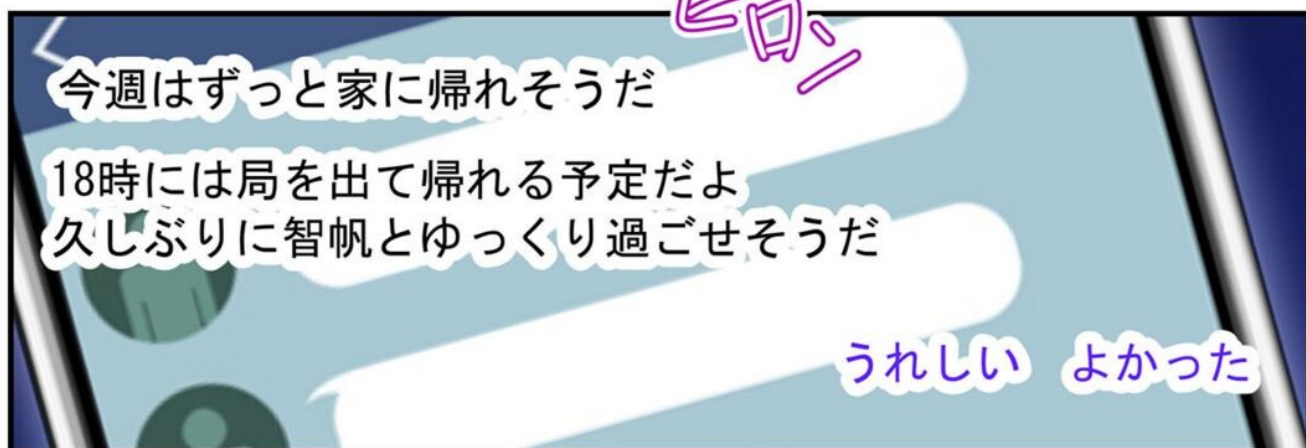


私は晁さんといつちな
メールをしながら
慎二さんからのメールに
目を通した

ピロッ

筋肉痛がすごくて
何もできないです
責任取ってください

マッサージするから
またあそこに行こうか



今週はずっと家に帰れそうだ

18時には局を出て帰れる予定だよ
久しぶりに智帆とゆっくり過ごせそうだ

ピロッ

うれしい よかった

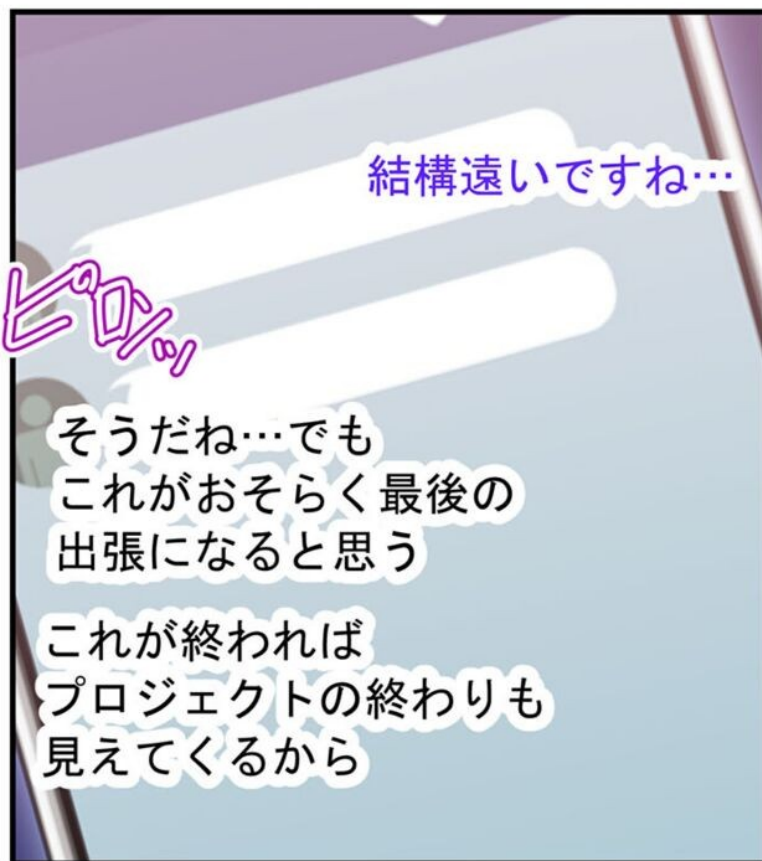


海外出張か…
しばらく
また会えなくなる

ピロッ

ただ…ごめん
来週から割と長期の
出張になりそうなんだ

教授について
ちょっと東南アジアの
方へ行ってくる



…あの
出張の話
なんですけど

ああ、そうだった
大事な話だったね
1ヶ月ほど

1ヶ月…
長いですね

…そっか
もっと責められる
かと思ってた

えっ…

んぎん

いや
何でもないよ
ありがとう

んぎん

……

今回が本当に
最後になると
思うから…
いつも我慢
させてばかりで
本当に申し訳ない

いいえそんな！
仕事ですし…

RIP-Comic

©アトリエさくら

妻智帆

3

～水曜夜は
托卵の日～

分冊版

夕食の片付けをしていると
リビングに置いてあった
私の携帯が震えた

智帆、お友達から
メールが来てるよ

えっ？
あっ…!!

慌てて携帯を取る
ディスプレイには
晃さんこと
あきこ
明子さんからのメール

ダイエットと
いうのは、建前

ダイエット
水曜日の夜でいい？

ご、ごめん
見るつもりは
無かったんだけど
目に入っちゃって

だ、大丈夫です…

でも良かった
浮気を悟られるような
危険な内容ではなかったし

水曜日の夜なら
慎二さんももう
日本にいないはずだから…

水曜の夜なら
たぶん送って
いけるよ

えっ…!? で、でも…
出張って水曜日から
なんですよ…?

一度家に帰ってきて
それから空港に
向かうことになってる

…?
どうした?
何かあったか?

いいえ、大丈夫…
あの、ちょっと
待っててください…
返事だけ…

私は場所を変えると
震える指で、晃さんへ
メールを送り
水曜日の計画を練った

水曜日

こんなに早く出て…
空港で暇じゃ
ないですか?

時間があるからね
スタッフも途中で
拾っていくんだ

まあ…俺の
ワガママみたいな
ものだから



……そうか……
挨拶でもと
思っただけだな

じゃ、俺は行くよ
楽しんできて
お友達にもよろしく

慎二さんは22時に

日本を発つ

不倫がバレる心配は
もうしなくていい

時間もたっぷりある
私は胸をなでおろしながら
ホテルのお風呂に
入る準備をしていた

ハァハァハァ……

すごい……
綺麗だよ

ドキ

え、えっ……?

ドキ

えっ……智帆?
髪下ろしてるの……
初めて見たかも

うん……出張行つたし
ゆっくり出来るから
今日は洗つても
いいかなって……

眼鏡もやめて
コンタクトにした方が
いいんじゃないか?

いや
その方がいいよ
絶対 俺が保証する

…ほんと？
…こっちの方が
…似合う？

オグ
オグ

だ、だめっ…だよ
生はっ…あっ…
あぶないよっ…

俺だけ
ゴム付きって
いうのも
寂しいじゃん

そんな事
言われてもっ…
やっ…そこっ…
深いのっ…！

オグ
オグ

旦那にも
許してるなら
俺もいいだろ？

智帆だって少し
くらいなら…って
気持ち、あるだろ？

だめ
それはダメ
なのに…言葉にならない

ぐ
ちゅっ

あ、あつ…
ち、ちよつとだけなら
あるかもつ…

ぐゅっ♡
ぶぽ

晃さんが
私の子●に深い
キスを始めた

ガ

だめえっ…
それ、だめに
なっちゃうっ…

ガ

ほら…
ここが
いいんでしょう？

どういう風に？

じゅっ♡

生はだめなのにつ…
あつ、ダメってっ…
言えなくなっちゃうっ…

どうして？

だって、あつ…
こんなに気持ち
よかったらっ…っ
も、もつと
してほしく
なっちゃう
からっ…

ズッ♡

ズッ♡
ズッ♡

…じゃ
最後まで生で
しようか



ゾクつとした
最後まで生で
しようと言われて…

胸がひどく
ときめいてし
まった

旦那には中●しを
許してたんだな？
じゃあ…
いいよな？

えっ…

アッ
アッ

くっ
くっ

智帆のここに…
たっぷり出しても
いいよな？

晃さん…本気なの？
いくら気持ちよくても…
中に出すのだけはダメだよ

アッ

アッ
アッ

だ、だめ、だめっ…
激しいのだめ
イっちゃうからだめっ
あ、あっ…

そろそろ
イクよ、俺も

もう限界
ごめんなさい、慎二さん…
私、中に…
出されちゃうっ…!!

あっ



…着けてるよ
ちゃんと

えっ…えっ…?
ど、どういう
こと…?



んん—っ…!!

…晃さんの
射●の脈動が伝わってくる
そこで、違和感に気づいた



ゴム変えたんだ
薄くていいやつが
あるってネットで
見たから使ってみた



そうだよ
本当に生みたいな
感じだったね

………
もしかして…

最初から…
着けてたの?



……
もー……!!

最後、どんな気持ちで
いったと思ってるの!?

晃さん!

ごめんごめん、智帆が
あまりにもリアルな
反応するから
言うに言い出せなくて

悪ノリしすぎた…
もうしないよ
本当にごめん

…でも
晃さんだけが
悪いとも
言い切れなかった

私だって途中までは
生が気持ちいい…とか
考えていたのだし

そしてもう一つ
種明かしをされるまで
本当に生でセックスして
いるのだと思い込んでいた

そんなに気持ちいい
コ●ドームがあるなんて…

どんな
コ●ドームなの？

薄くて
ローションも結構
いいやつ使ってる
みたいで

ま、その分
高いんだけど

智帆とするなら
気持ちよくなれる
ゴムの方が
いいかなって…

こ、これっ…
確かに、言われないと
わからないね

そっか
気に入った？

うんっ…
気に入った…

妊娠の心配なく
生っぽい感触が味わえる
コ●ドーム…

生でエッチしては
いけない人と、生のエッチが
楽しめるコ●ドーム
開発した人たちに感謝だった

妊娠の心配がないの
だから、それならもっと…
深い所で、たくさん
えっちなキスをしたい

あぁっ！
お、奥に、奥に
当たってるっ！

こうやって深く
入れられるのが
好きなんだな
智帆は

あっ…
うん、好きっ…
奥…あっ…
深い好きっ…

じゅわっ



ぢゅぽっ

もはや、何をされても
イってしまいうカラダに
なっていた
でも…

俺もイクよ

ぢゅぽっ
ぢゅぽっ
ぶぽっ

ぐっ
ぐっ

…ゴムを着けてるのは
わかってる

だからこそ
気持ちだけでも、彼の
精●を子●で受け止めたい

ぶっ
ぶっ
ぶっ

あっ

あ、あっ、もうだめ
晃さん、はやくっ…
早く出してっ
中にだしてっ…!

だっ
だっ

きて、きてっ…
中にだして
いっぱいっ…

その後…シャワーで汗を流そうと、私たちは一緒にお風呂に入った

胸……
大きいのが
好きなの？

智帆と同じで
大きいのが
好きだよ

言ったなー？

私は手のひらに少し
唾を垂らすと、それを
潤滑油にして先っぽを
手のひらで包んだ

あ、やばい
それ気持ちいい

晃さんの
気持ちいいはあてに
ならないからなー

気持ちよく
なっても
イかないもん

そんな事はないよ
ちゃんとイクって

わるっ♡

どうだか
んっ…ちゅっ…

いつもの私ではない
別人になったかの
ような気分だった

髪を下したただけなのに
こんなに大胆になれるなんて…
新しい自分の発見だった

結局この日は
買ったばかりのコ●ドームの
大部分を使い果たすほどに
セックスにのめり込んでしまった

実際は元カレと
夜通し汗まみれの
不倫セックスを
しているというのに…

もちろん、慎二さんは
この事実を知らない
女友達と、ダイエットを
していると思っている

オギャッ

オギャッ

オギャッ

はっ♡

はっ♡

ぢゅっ♡

翌日、私は美容室へ向かった
更にその足で
ショッピングセンターへ行き
服と下着も購入

えっ…
智帆、か？

ふふっ…
どう？

晃さんがいいって
言ってくれたから…
イメチェンしてみたんだ

…すごいな
見違えたよ
すごく綺麗になった

それから水曜日は
デートの日となった

近くのコンビニで
飲食物を買い込んで
空いている
ホテルに入る

それが私たちの
定番のデートとなった

RIP-Comic

©アトリエさくら

妻智帆

4

～水曜夜は
托卵の日～

分冊版

それから…毎週のように
私たちはセックスをした

はっ、はあんっ…
いっ、あっ…

最初はそれなりに
感じていた罪悪感も
日を追うごとに薄れていき…

最初の不倫から2カ月も
経つと、私たちはいろんな
プレイを試すように
なっていた

慎二さんとはしたことが
無い色々なセックスを
私は晃さんと
生み出していった…

おかえりなさい
慎二さん

えっ…!?
もしかして…
智帆、か?

ちよつと…
イメチェン
してみました
変じゃないですか?

いいや…
変じゃないよ…
全然

…本当に…
ですか?

一方この間、夫とは一度も
関係を持たなかった
相変わらず誘われなかったし
私からも誘わなかったから

すごく
綺麗だよ、智帆

あまりにも
ビククリして…
美味く言葉に
できないんだけど…

ありがとうございます
ございます……

トク%



でも、夫としなくても
問題はなかった

だって、水曜日になれば
晃さんとセックス
出来るのだから



不思議な事に、慎二さんとの
関係は逆に良くなった



私は些細な事で
イライラ
しなくなり
笑顔が増えた

私が誘わなくなっ
たのをどう
思っているのかは
わからないけど…



今のところは
すごくうまく行っている

それがますます
私を不倫に
のめり込ませていった

あふうつ…
はあつ…ああつ
そんなっ…

あつ、あつ……！
ど、どうしたの
晃さんっ……！

今日は部屋に入るなり
いきなり乱暴に貫かれた

でも
感じてるよ？

最初はそうでも
なかったのに
今ではぐっしよりだ

まるで●プされて
いるような感覚
なのに……私の体は
反応していた

い、イっちゃうっ……！
だめ、だめっ……！
ああ、お願いっ……っ！

……ダメ

だってだってっ……！
そんなに
激しくされたら
いやあ……っ……！

っ……
ど、どうしてっ……

だって
激しいのは
嫌なんですよ？

さっきまであんなに
気持ちよかったのに
イキそうなくらい
気持ちよかったのに…

あ、晃、さんっ…
おかしく
なっちゃうっ…
だ、だからっ…

だから、なに？

お尻を突き出して
犬みたいな恰好で…
激しいセックスを
おねだりする…

う、動いてっ…
お願い…

イキたい
今すぐイキたい…
めちやくちやに
されてイキたい…

ブ
ッ
ア
ッ
フ
ッ
ッ
ッ

さんので

あつ
あああああ
いく、いくつ…
いくううううつ…
…!

晃さん、おかしく
なりそうなんです
お、犯●てっ…
いっぱい犯●てっ…



…じゃあ
もっとめちゃうちゃに
激しいのでもいいか？

私は
揺さぶられるまま
がくがくと頷いた

あーっ
あーっ
あーっ

ふ、深いねっ…
あ、ああ、っ…っ！

凄いのくれる…
それが
嬉しくて嬉しくて
たまらなかった

胸
揺れてる

それは揺れるよ…
だって晃さん
動いてるもん

他のやつにも
タダで
揉ませるのか？

晃さん
ただだよ
ただなのは

じゃあ旦那は？

んっ
ちゅっ

ア
ミ

ズ
ッ

ア
ミ

ア
ミ

ズ
ッ

…あの人は
私のおっぱいにもう
興味ないから

じゃあ、俺だけ
揉み放題か

奥さんのは
揉まないの？

ッ
ッ

ズ
ッ

たろ

うちの嫁
小さいからさ...

あつ それっ...
やばいっ...

私もっ
きもちいいっ...

ぐちゃっ
ぶぽ

あつ、はあつ！
き、気持ち
いいっ...？

もうっ...無理っ...
イクっ...

だめ、イクっ...
いくのおっ...
あああ—っ！！

むちゃくちや
いいっ...
智帆は...？

…ゆっくりだった動きは
気が付けば激しい動きに
かわって

私は…晃さんと
一緒に絶頂を迎えた…

どうした
智帆？
動き
止まってるよ

ごめんね…
ちよっと
考え事してた

俺が上に
なろうか？

ううん、大丈夫
騎乗位好きだから

晃さんと深いキスを
交わしながら、彼の上で
腰をくねらせる

ただ、全く不満が
無いわけではなかった
もうすぐ
35歳になってしまう
それまでには慎二さんの
子供を妊娠したかった



きっと今日も、私たちは
へとへとになるまで
お互いのカラダを
愛し合うだろう

セックスレス
という免罪符のもとに...

慎二さんが海外出張から
帰ってきて十数日が
過ぎたある日の夜

待たせて
悪かった



えっ...
何がですか？

子供の話だよ

待たせてしまったって
本当に悪かった
仕事の終わりが
見えて来たんだ

.....
覚えていてくれた...
てつきり、忘れていたと
思っていたのに...

5年近くも
待たせてしまって
本当にすまなかった

でも
間に合いそうなんだ
智帆の誕生日までには

智帆
遅くなったけど…
作ろう、俺たちの子供

涙があふれてきた

正直言っただけで諦めていた
もう無理なんだって思っていた

でも、そうじゃなかった…

や、やだ…
なんで、だろ
お、おかしいね…

なんか
泣いちゃう
なんて…

ごめん…
俺のワガママで
こんなに待たせて
しまった

でも、今度の約束は
本当に守るから
信じてほしい

信じてほしいって
言っていたのは
嘘じゃなかったんだ
なのに私は――

ごめんなさいっ…
ごめんなさい…

どうして智帆が
謝るんだよ
悪いのは俺なのに

そうだよね
わからないよね…
私が裏切っていたなんて
夢にも思わないよね

終わったら
しばらくはゆっくり
できるから

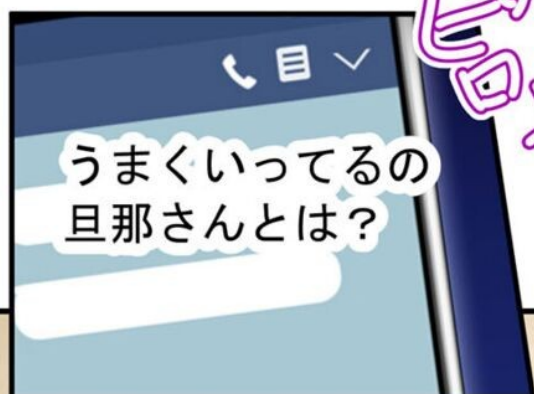
あと少しだけ…
家の事を頼んだよ

はい…
待ってます…

…私も、終わらせよう

慎二さんとの暖かい
家庭生活が
すぐそこに待っている

だからもう
晃さんに頼る
必要は無いのだから…



うまくいってるの
旦那さんとは?

ごめんなさい
ずっと断ってばかりで…

ずっと取り組んでた
仕事がようやく
終わるみたいで…

子供を作ろうって
話になってるの

ピロッ

ああ。よかった
じゃないか

うん、ありがとう…
ごめんね、今まで黙ってて

こっちは
気にするなよ
でも…これで卒業かな

ピロッ



…本当にありがとうございました
感謝しても仕切れないくらい

ま…何かあったらまた
相談に乗るよ

うん…ありがとう



子作りにも積極的に
協力してくれるようになり……
幸い、すぐに男の子を
授かることができたのだった



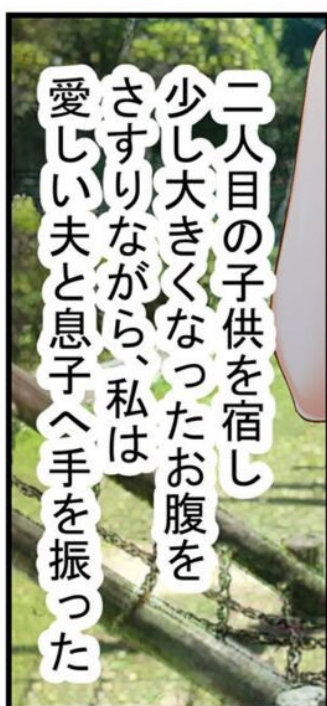
今はちゃんと毎日家に
帰ってきては子供の
遊び相手をしてくれる
良き夫であり、父親だ



そんな慎二さんに対して
私は…

あの裏切りについて…
何も話せずにいる

本当は、正直に話して
懺悔すべきだと
わかっているけど…



ようやく
手に入れた幸せを
失う勇氣はなかった
消えない罪の意識と
ともに、全て胸の内に
とどめたまま墓場まで
持っていく――

二人目の子供を宿し
少し大きくなったお腹を
さすりながら、私は
愛しい夫と息子へ手を振った

RIP-Comic

©アトリエさくら